

70 イチモンジチョウ

(*Limenitis camilla japonica*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾、中国大陸からヨーロッパ、中央アジア、ウズベキスタンなどに分布する。国内では北海道、本州、四国、九州の平地から山地にかけて広く分布する。

県内の広い範囲に分布しているが、淡路島では生息が確認されていない。

本種は個体数の多いチョウであったが、県南部では近年なぜか減少が著しく、見かけることが少なくなった。特に低地で見られるのは、次種のアサマイチモンジであることが多い。

■ 生息環境

集落からやや奥まった広葉樹林を生息場所とし、スイカズラ属の生育する森林の林縁、タニウツギ属の生育する溪流沿い、林道などで活動する。垂直分布は300m以下が多い。県北部では低地にも生息するが、南部ではやや標高の高い場所が分布の中心となる。

■ 生態

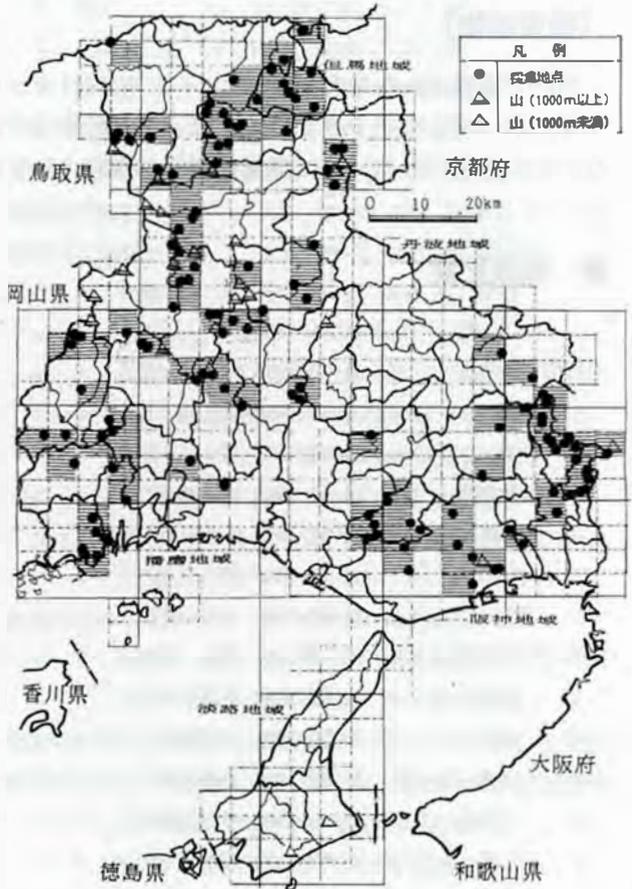
【成虫の発生時期】

5月下旬ごろから9月上旬ごろにかけて見られ、年2回程度発生する。

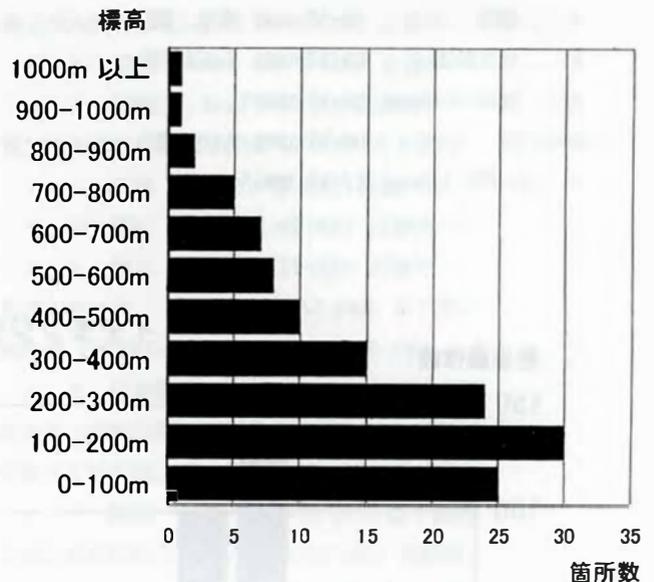
第1回目の成虫は5月下旬頃から発生し、6月上旬がピークとなる。その後個体数は減少するが、7月中旬ごろから第2回目が見られ、下旬ごろが2回目のピークとなり、9月上旬まで見られる。9月下旬にもわずかな記録があるので一部は3回目の成虫が発生している可能性もある。

【食餌植物】

他府県ではスイカズラ科のスイカズラ、タニウツギ、ヤブウツギなどが観察されている。県内でもスイカズラの仲間を食草にしているものと思われるが、確認はしていない。



イチモンジチョウの県内分布



イチモンジチョウの垂直分布

【吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は(スイカズラ科)タニウツギ、(ヒユ科)ケイトウだけで、ほとんど吸蜜は行わないものと思われる。他に獣糞の吸汁が観察されている。

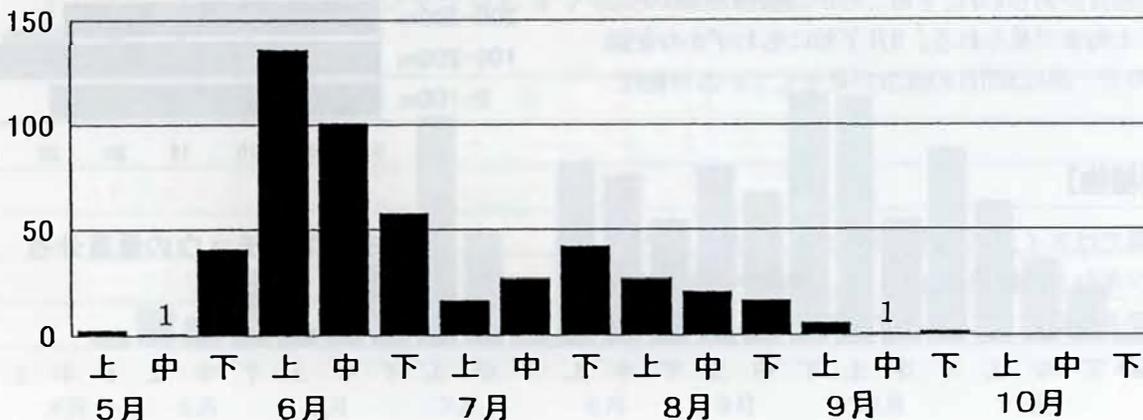
■ 採集記録

川西市一の鳥居	1♂	05-VI-1966	畦 定子 ²
〃 多田	3exs	29-VI-1966	鴻池義一
〃 笹部	1ex	05-VIII-1971	富士正生 ²
〃 妙見新滝	1♂	14-VI-1969	杠 隆史 ²
〃 西多田	-	11-VI-1966	小坂利明 ²
〃 大和	-	03-VIII-1980	仲田元亮 ²
〃 芋生	-	31-VII-1982	小坂利明 ²
猪名川町妙見初谷	3exs	09-VI-1987	森本 輝 ²
〃 鎌倉		14-VIII-1984	小坂利明 ²
〃 栢原		30-VI-1984	小坂利明 ²
〃 堂床山(1ex目)		21-VII-1997	高橋邦明 ²
〃 三草山	1♂	11-VI-1988	桑田正明 ²
〃 仁部	1♂2♀	25-VI-1994	森地重博 ²
〃 木間生	1♂	05-VI-1994	森地重博 ²
〃 内馬場		27-VI-1976	仲田元亮 ²
〃 柏原(大野山)		08-VI-1980	小坂利明 ²
〃 仁頂寺		15-VI-1980	森地重博 ²
〃 槻並		06-VI-1981	勝屋 潤
〃 杉生新田		06-VI-1982	小坂利明 ²
〃 民田	10exs	22-VI-1995 ²	
三田市乙原		09-VI-1981	吉田 豊 ²
〃 ワリ-クソ	3exs	17-VI-1995 ²	

宝塚市清荒神	1♂	17-VIII-1970	加藤信一郎 ²
〃 切畑(島脇)		19-VI-1982	小坂利明 ²
〃 西谷西部		26-VII-1976 ²	
〃 香合新田		25-VII-1977 ²	
芦屋市奥山蛇谷	1♂	05-VI-1982	西 隆広 ²
【神戸市】			
六甲山	1♀	02-VII-1950	吉坂道雄 ²
灘区伯母野山付近	1♂	07-VI-1967	杠 隆史 ²
〃 上野通	多数(目)	1964	桑田正明 ²
中央区諏訪山公園	1♀	10-IX-1995	山口福男 ²
西区押部谷	1♂	12-VI-1962	尾崎 勇 ²
〃 榎谷町友清	1♀	21-V-1994	大東康人 ²
〃 榎谷町寺谷	2exs	1-VII-2000	近藤伸一
北区有野町登山口	1♂1♀	12-VII-1959	尾崎 勇 ²
〃 山田町箕谷	1♀	10-VII-1960	尾崎 勇 ²
〃 森林植物園	1♂	06-VI-1965	三木 進 ²
〃 淡河町中山	1♂	17-V-1997	近藤伸一 ²
三木市興治		-VI-1977	小倉 滋 ²
〃 小林		-VI-1977	小倉 滋 ²
〃 脇川		-VI-1977	小倉 滋 ²
〃 大谷		-VI-1977	小倉 滋 ²
〃 大村	1♀	08-VI-1986	永幡嘉之 ²
〃 戸田	1♂	20-VI-1988	永幡嘉之 ²
〃 本町		03-VI-1976	高橋久夫 ²
西脇市高松		24-V-1959	猪俣・岡本 ²
姫路市奥佐見	4♂	01-VI-1980	広畑政巳 ²
〃 御立北山	1♂	01-VII-1979	若木隆幸 ²
〃 京見山	1♂	9-VI-1979	尾崎 ²
姫路市夢前町佐中	1♂	26-VIII-1981	広畑政巳 ²

イチモンジチョウの周年経過

発生個体数



- // 雪彦山 1♂ 25-V-1959 岩村 巖²
 姫路市安富町大河弁獄 1♂ 08-VII-1978 広畑政巳²
 // // 関 1♂ 21-VIII-1982 広畑政巳²
 福岡市七種山 1♂ 05-VII-1987 広畑政巳²
 市川町上牛尾寺家 1♂ 26-VII-1998 広畑政巳²
 // 下牛尾河内 1♂ 16-VIII-1998 広畑政巳²
 // 上瀬加御室 1♂ 22-VIII-1998 広畑政巳²
 // 上牛尾岩戸 1♂ 22-VIII-1998 広畑政巳²
 神河町(大河内町)砥峰 1♂ 09-VIII-1981 広畑政巳²
 // // 峰山 4♂3♀ 23-VII-1962 岩村 巖²
 // // 深山 2♂ 08-VI-1975 森下泰治²
 たつの市新宮町下筋原 1♂ 30-VIII-1981 広畑政巳²
 宍粟市山崎町葛沢 9♂1♀ 31-V-1968 岩村 巖²
 // // 野々隅原(牧場)1♂17-VII-1994 大東康人²
 宍粟市一宮町福知 1♂ 05-VIII-1984 広畑政巳²
 // // 福知白口 1♀ 06-VI-1998 大東康人²
 // // 志倉 1♂ 16-VI-1985 広畑政巳²
 // // 阿舍利 1♂ 23-V-1998 大東康人²
 // // 溝谷 1♀ 06-VI-1998 大東康人²
 宍粟市波賀町東山 1♂ 16-VII-1978 広畑政巳²
 // // 道谷 1♂ 16-VI-1985 広畑政巳²
 // // 藤無山湿原 1♀ 30-VI-1995 大東康人²
 宍粟市千種町鷹巣 1♂ 12-VII-1981 広畑政巳²
 相生市三濃山 1♂ 24-VI-1995 近藤伸一²
 // 陸光明山 1♀ 20-VI-1973 松村邦正²
 赤穂市上飯屋 1♂ 20-VI-1963 西垣憲治²
 // 木津 1♂ 06-VII-1969 粉引敏彦²
 // 尾崎 2♂ 04-VI-1972 松村邦正²
 // 加里屋敷裏 1♂ 27-VII-1973 松村邦正²
 // 目坂 1♀ 02-VI-1973 松村邦正²
 // 坂越 1♂ 21-VI-1973 岩井信彦²
 // 周世 1♂ 12-VII-1973 岩井信彦²
 上郡町赤松 1♂ 16-IX-1985 広畑政巳²
 佐用町(上月町)久崎 2♀ 24-VI-1962 岩村 巖²
 // // 上秋里 7exs 24-VI-1995²
 佐用町(三日月町)三日月 4♂1♀ 17-VI-1962 岩村 巖²
 // // 三原 3♀ 02-VI-1963 岩村 巖²
 佐用町若州 2♂1♀ 15-VI-1980 広畑政巳²
 // 上石井 5♂ 11-VII-1961 岩村 巖²
 // 日野 1♂ 04-VI-1997 大東康人²
 // 口長谷 1♂ 31-V-1979 高島 昭²
 // 奥海 1♂ 27-VII-1980 高島 昭²
 豊岡市目坂奈佐森林公園1♀29-VII-1993 宮垣友洋²
 // 伊賀谷 1♂ 26-VIII-1992 宮垣友洋²
 // 栲江 1♀ 04-VIII-1993 宮垣友洋²
 // 三開山 1♂ 15-VI-1972 木下賢司²
 // 瀬戸 1ex 04-VI-1982 福井丈嗣²
 // 高屋(金山) 1♂ 23-V-1982 前平照雄²
 // 妙楽寺 16-VI-1973 峯角素彦²
 // 河梨峠 18-VI-1972 遠藤知二²
 豊岡市城崎町来日林道1♂(撮) 08-VIII-1991 木下賢司²
 豊岡市竹野町大森 2♀ 09-VIII-1987 近藤伸一²
 豊岡市日高町上ノ郷 1♂ 28-V-1987 木下賢司²
 // // 神鍋山 2♂2♀ 29-VI-1990 木下賢司²
 // // 名色 2♀ 09-VIII-1987 近藤伸一²
 // // 山宮 1♂ 05-VI-1991 木下賢司²
 // // 稲葉 ♀(撮) 06-VI-1994 木下賢司²
 // // 金谷 1♀ 25-VI-1963 木下賢司²
 // // 金山麓村 2♂ 11-VI-1966 木下賢司²
 // // 栢本 1ex 09-VI-1985 福井丈嗣²
 // // 三川山²
 豊岡市出石町奥山 1♂ 10-V-1995 木下賢司²
 // // 桐野 2♂ 08-VI-1965 木下賢司²
 // // 水石 1♂ 31-V-1977 木下賢司²
 香美町村岡区(村岡町)大笹(鉢北) 1♂ 26-VII-1981 広畑政巳²
 香美町小代区(美方町)小代スキー場 20-VI-1981 島田真輔²
 // // 美方高原 1♂ 09-VII-1978 広畑政巳²
 // // 佐防 多数目撃 09-VI-2004 近藤伸一
 新温泉町(温泉町)扇ノ山小ズッコ 1♂ 13-VIII-1988 永幡嘉之²
 // 肥前畑 2exs 04-VI-1983 黒井和之²
 // 上山高原²
 新温泉町(浜坂町)城山(目) 28-VIII-1993 永幡嘉之²
 養父市八鹿町妙見1ex 26-V-2001 近藤伸一
 // // 石原 2exs 26-V-2001 近藤伸一
 // // 加瀬尾 4exs 1-VI-2001 近藤伸一²³⁶
 養父市大屋町杉ヶ沢 1♂28-VI-1976 木下賢司²
 // // 天滝 2♂ 31-VII-1981 高島 昭²
 // // 横行 1ex 4-VII-2001 近藤伸一
 // // 樽見 1ex 9-VI-2001 近藤伸一
 和田山竹ノ内 1♀ 16-VI-1995 木下賢司²
 朝来市(朝来町)神子畑 1♂ 06-VIII-1955 山本広一²
 // // 岩屋観音 1ex 11-VI-1981 福井丈嗣²
 朝来市山東町迫間 1♂(撮) 16-VIII-1992 近藤伸一²
 朝来市生野町銀山湖 1♀ 18-VIII-1974 森下泰治²
 // // 栢原 2♂ 08-VI-1975 森下泰治²
 丹波市青垣町稲土 1♂ 10-VI-2001 近藤伸一
 篠山市丸山 1♂ 24-VIII-1997 杠 隆史²
 // 弥十郎岳 1ex 09-VI-1991 高橋邦明²
 // 籠坊 2♂ 20-VIII-1995 森地重博²

71 アサマイチモンジ

(*Limenitis glorifica*)

■ 分布の状況

日本特産種、国内では青森から山口にかけて本州だけに分布する。

県内の分布域は、前種イチモンジチョウと同様、広い範囲に分布するが、アサマイチモンジの方がやや暖地に適応している。丹波地域が空白になっているのは記録の発表がないためで、生息している可能性は極めて高い。近年大都市や市街地周辺の林で個体数が増加しているようである。

集落周辺では本種の方がイチモンジチョウより優勢となり、神戸市西区岩岡町及びこの周辺地域では、アサマイチモンジだけが分布する。

例外的に芦屋市では本種の方がイチモンジチョウより少ないようである。淡路島では生息が確認されていない。

■ 生息環境

食餌植物のスイカズラが分布する低山地や平野部の林縁草地、林道などが生息場所で、イチモンジチョウより明るい場所を好む。神戸市西区岩岡町では田圃に取り残され、孤立した林の林縁にはびこるスイカズラに本種の幼虫が多数発生する。

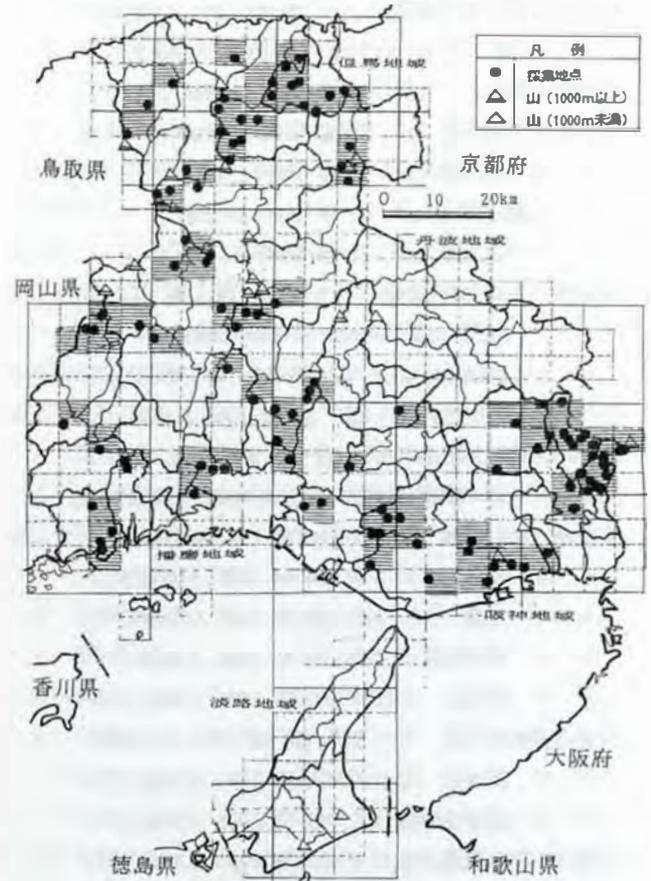
垂直分布は200m以下に生息地が多く、標高が高くなるほど減少する。

■ 生態

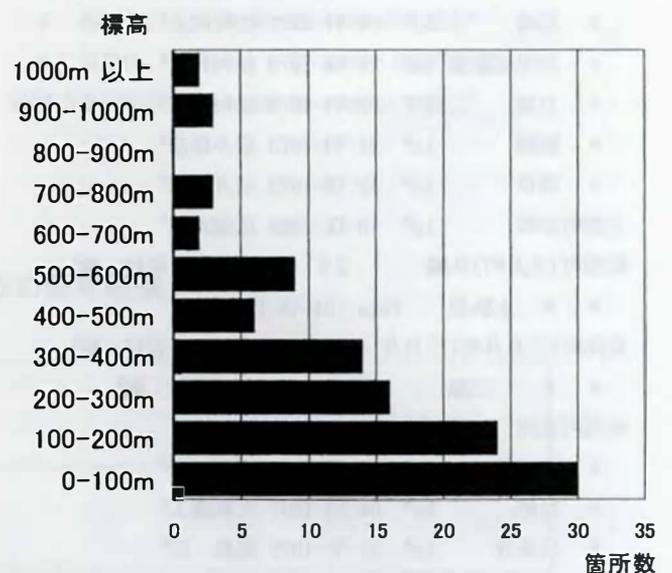
【成虫の発生時期】

5月中旬ごろから9月にかけて年3回程度発生する。

第1回目の成虫は5月中旬頃から発生し、6月上旬がピークとなる。第2回目は7月上旬ごろからあらわれ、7月下旬が2回目のピークとなる。その後個体数は減少するものの10月上旬まで記録があり、8月中下旬に3回目と思われる小さなピークがみられる。



アサマイチモンジの県内分布



アサマイチモンジの垂直分布

【幼虫】

孵化した幼虫は食餌植物の葉の先端に糞を重ねてその上で静止し、葉の中脈を残して先端から基部に向かって食べていくため、葉の先端部の中脈だけが残りがよく目立つ。

最後の世代の幼虫は秋、3令になると葉の基部に葉を綴って巣を造り、その中で越冬する。翌春若葉を食べて成長し、5令(終令)で食餌植物の葉の裏や茎に蛹化する。

【食餌植物】

県内で確認された食餌植物は(スイカズラ科)スイカズラだけである。



スイカズラの若令幼虫と食痕。この日は若令から終令幼虫まで見られた。 神戸市西区岩岡町 1999年9月12日

【吸蜜植物】

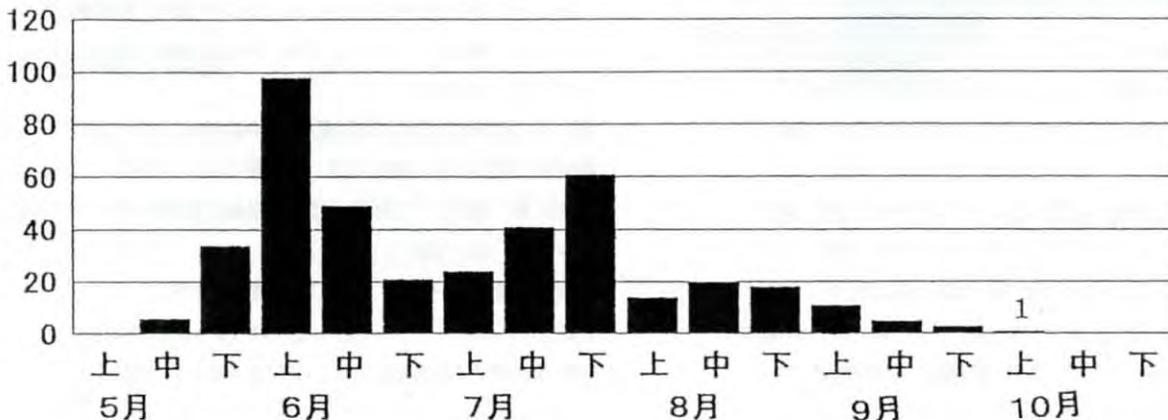
県内で観察された吸蜜植物は(ユキノシタ科)ウツギと(ユリ科)ネギだけである。

■ 採集記録

川西市一の鳥居	1ex	08-VI-1966	畦 定子 ²
〃 一庫	2exs	26-VII-1966	当麻信彦 ²
〃 多田	3exs	06-VI-1967	鴻池義一 ²
〃 笹部	1♂	08-VI-1969	杠 隆史 ²
〃 妙見新滝	1♀	13-VI-1975	杠 隆史 ²
〃 虫生		19-V-1966	小坂利明 ²
〃 西多田	-	23-VII-1968	小坂利明 ²
〃 横路		26-VII-1970	仲田元亮 ²
〃 芋生	-	01-VIII-1976	仲田元亮 ²
〃 黒川	1ex	16-VII-1996 ²	
猪名川町大野山	1♂	02-VI-1984	長沼二郎 ²
〃 杉生新田	1♂	22-VI-1980	森地重博 ²
〃 三草山	1ex	26-VII-1989	鍋島五郎 ²
〃 仁部	1♂1♀	25-VI-1994	森地重博 ²
〃 木間生	1♀	05-VI-1994	森地重博 ²
〃 内馬場		27-VI-1976	仲田元亮 ²
〃 槻並		11-VII-1982	小坂利明 ²
〃 栃原(大谷)		25-VIII-1984	小坂利明 ²
〃 肝川	1♂	19-VII-1998 ²	
〃 民田	2exs	22-VI-1995 ²	
三田市乙原		09-VI-1981	吉田 豊 ²
〃 フラワータン	5exs	-1994 ²	
宝塚市清荒神	1♂	20-VII-1975	加藤信一郎 ²
〃 妙見初谷		15-VI-1975 ²	
〃 鳥ヶ脇		16-IX-1979 ²	
〃 香合新田~中村間	目)	13-VI-1978 ²	
〃 波豆~三田市木器間	1♂1♀	28-V-1977 ²	
〃 武田尾	1♀	1-X-2000 ⁸⁴⁾	

アサマイチモンジの周年経過

発生個体数



- 芦屋市山芦屋町芦屋川1♀ 17-VIII-1987 西 隆広²
 【神戸市】
 六甲山 lex 16-VII-2001 八木 剛⁸⁵⁶
 東灘区御影町 1♂ 02-VI-1951 吉坂道雄²
 灘区伯母野山付近 1♂ 20-V-1972 杠 隆史²
 中央区諏訪山公園 -1999 山口福男⁸⁰⁶
 " 市ヶ原 1♂1♀ 18-VII-1965 三木 進²
 西区押部谷 1♂1♀ 12-VI-1962 尾崎 勇²
 " 岩岡町 1♂2♀ 07-VII-1985 近藤伸一²
 " 伊川谷町大山寺2♀ 28-VII-1961 大東康人²
 " 榎谷町寺谷 2exs 4-VI-2000 近藤伸一
 北区山田町箕谷 2♂ 28-VI-1959 尾崎 勇²
 " 山の街 3♂1♀ 24-VII-1960 尾崎 勇²
 稲美町草谷 1♀ 06-X-1984 近藤伸一²
 加古川市志方町中才1♂ 19-VI-1983 広畑政巳²
 " " 水室1♂ 29-V-1983 近藤伸一²
 三木市大村 1♂ 31-V-1986 永幡嘉之²
 " 恵美須 1♂ 25-VII-1988 芝 直幸²
 " 興治 1♂2♀ 08-VI-1986 永幡嘉之²
 " 本町 31-V-1976 高橋久夫²
 小野市青野原 lex 09-VI-1985 近藤伸一²
 西脇市比延 29-V-1959 猪俣・岡本²
 姫路市下伊勢 1♂ 01-VI-1980 広畑政巳²
 " 奥佐見 1♂ 01-VI-1980 広畑政巳²
 " 書写山 1♂ 15-VI-1959 岩村 巖²
 " 打越 2♀ 12-VII-1987 広畑政巳²
 " 南山田 lex 19-VII-1980 近藤伸一²
 " 才 1♀ 15-VII-1979 尾崎⁸⁵³
 姫路市夢前町雪彦山 1♀ 26-VII-1981 広畑政巳²
 福崎町七種山 1♂ 14-VII-1978 広畑政巳²
 " 南田原 1♂ 15-VII-1981 広畑政巳²
 市川町上牛尾寺家 1♂ 26-VII-1998 広畑政巳²
 " 下牛尾河内 1♂ 16-VIII-1998 広畑政巳²
 " " 市場 1♀ 22-VIII-1998 広畑政巳²
 " 下瀬加加茂地1♂ 16-VIII-1998 広畑政巳²
 " 奥 2♂ 06-VI-1980 近藤伸一²
 神河町(大河内町)川上 1♂ 08-VI-1975 広畑政巳²
 " " 砥峰 1♀ 05-IX-1982 広畑政巳²
 " " 峰山 3♂ 23-VII-1960 岩村 巖²
 太子町上太田 1♂ 08-VI-1975 岩村 巖²
 宍粟市山崎町篤沢 1♂1♀ 11-VI-1968 岩村 巖²
 宍粟市一宮町福知 2♂ 01-VII-1969 尾崎 勇²
 " " 志倉 1♂ 16-VI-1985 広畑政巳²
 " " 志倉(樫の木林道) lex 16-VI-1985 近藤伸一²
 宍粟市波賀町引原(目) 30-VIII-1980 松尾隆人²
 " " 道谷 1♂ 16-VI-1985 広畑政巳²
 宍粟市千種町鷹巣 lex 02-VI-1985 近藤伸一²
 相生市三濃山 1♂ 19-VII-1981 広畑政巳²
 " 能下 1♂ 31-V-1981 広畑政巳²
 赤穂市春日 1♂ 08-VII-1979 広畑政巳²
 " 上飯屋 1♀ 25-VII-1962 西垣憲治²
 " 木津 1♂ 09-VII-1969 粉引敏浩²
 " 富原 1♂ 22-VIII-1973 船曳俊宏²
 上郡町大杉野 1♂ 02-VI-1963 岩村 巖²
 佐用町(上月町)秋里 2♂ 17-VII-1967 尾崎 勇²
 " " 上秋里 1♀ 7-VI-2000 島崎正美
 佐用町若州 1♂ 15-VI-1980 広畑政巳²
 " 日名倉山 1♂ 16-VII-1967 岩村 巖²
 " 奥海 lex 27-VII-1980 高島 昭²
 豊岡市目坂奈佐森林公園 1♀ 25-VI-1994 宮垣友洋²
 " 伊賀谷 1♀ 04-IX-1989 宮垣友洋²
 " 柳江 1♂ 15-IX-1993 宮垣陽次²
 " 奥野 1♀ 31-V-1965 木下賢司²
 " 上佐野²
 " 加陽 10-VI-1963 友田²
 " 矢吹山 09-VI-1968 吉田²
 " 宮井 09-VII-1972 遠藤知二²
 " 河谷 25-V-1974 中野²
 豊岡市城崎町米日林道 1♂(撮) 8-VIII-1991 木下賢司²
 豊岡市日高町山宮 ♂(撮) 05-VI-1991 木下賢司²
 " " 稲葉 ♀(撮) 06-VI-1994 木下賢司²
 " " 蘇武岳 1♂ 26-VI-1978 福井文嗣²
 " " 金谷 1♂ 03-VIII-1977 木下賢司²
 " " 名色 1♂ 11-VI-1984 前平照雄²
 " " 阿瀬溪谷 03-VIII-1977 谷角素彦²
 " " 三川山 1♀ 18-VI-2001 秋山耕治⁸⁵⁶
 豊岡市出石町奥山 1♀ 15-VI-1977 木下賢司²
 " " 桐野 2♀ 08-VI-1977 木下賢司²
 香美町香住区(香住町)大梶 1♂ 05-VI-1988 近藤伸一²
 香美町村岡区(村岡町)大笹 ♀(撮)23-VIII-1991 木下賢司²
 新温泉町(温泉町)丹戸 1♀ 24-V-1992 永幡嘉之²
 " " 扇ノ山小ズッコ lex 16-VI-1991 永幡嘉之²
 " " 檜尾 lex 4-VI-1985 黒井和之²
 " " 岸田川²
 養父市八鹿町妙見山 ♀(撮) 08-VII-1991 木下賢司²
 養父市(関宮町)葛畑 2♂ 13-VIII-1984 近藤伸一²
 " " 福定 2♂ 15-VIII-1988 永幡嘉之²
 " " 氷ノ山²
 養父市大屋町杉ヶ沢 1♂ 14-VIII-1979⁸⁵²
 和田山竹ノ内 1♂ 21-VI-1977 木下賢司²
 朝来市生野町柳原 2♂1♀ 08-VI-1975 森下泰治²

72 ミスジチョウ

(*Neptis philyra excellens*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾、中国、ロシア極東地域に分布する。

国内では北海道、本州、四国、九州に分布する。カエデ科の植物を食樹とし、中部以西では山地に生息するが、兵庫県では集落周辺の人家や公園などの植栽されたカエデからも発生しており、本種の幼虫の採集記録は、冬季に植栽されたカエデから幼虫を採集したものが多く、園芸種や盆栽のカエデから幼虫を採集した例もある。

県内では、西播磨北部地域と阪神地域に集中し、但馬地域では全域に広く点在している。東播磨の南部に分布の空白域があり、淡路島には分布していない。

■ 生息環境

成虫はやや深い山地の落葉広葉樹林の溪流沿いではよく見かける。幼虫は植栽されたカエデにも発生するが、溪流沿いの道路のカエデや落葉広葉樹林に近接している所がほとんどで、開けた農地や松林周辺のカエデにはほとんど発生しない。

幼虫が多数確認出来る場所でも成虫を見ることはほとんどない。低地から高標高地にまで記録はあるが、特に標高 200m～ 400mに分布が集中している。

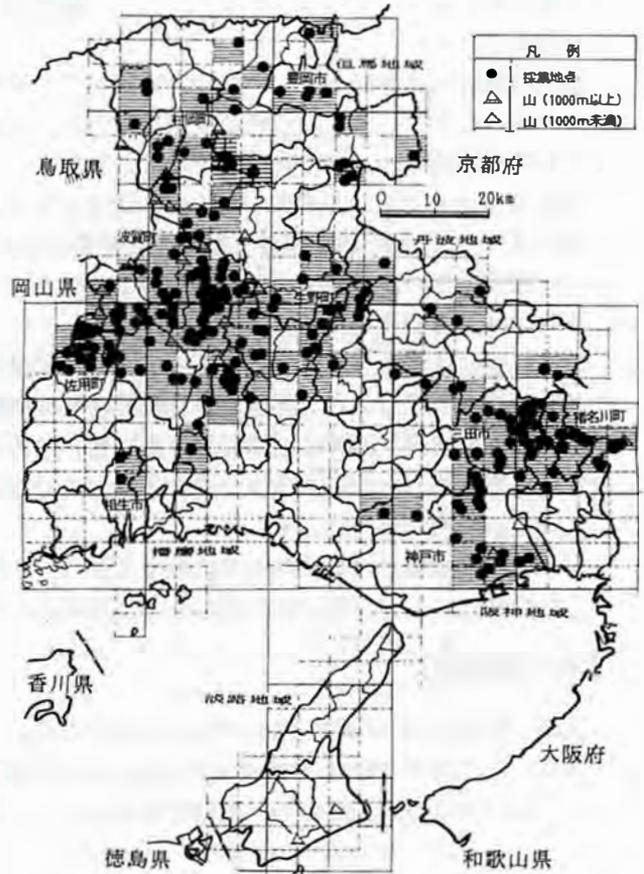
■ 生態

【成虫の発生時期】

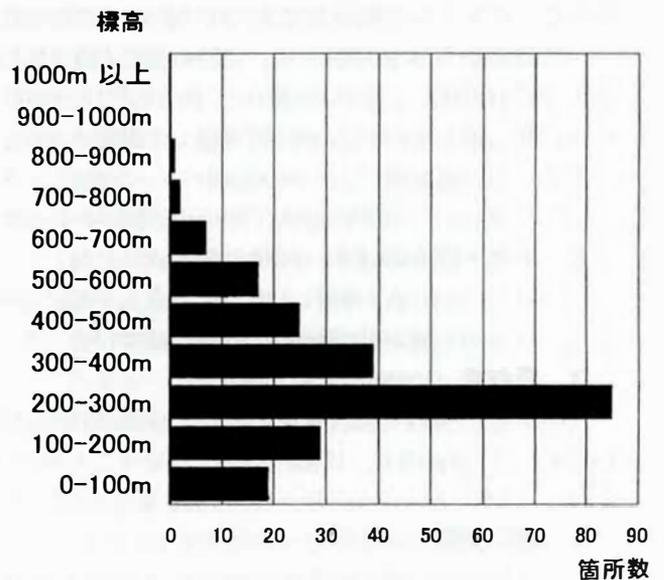
5月下旬～7月上旬にかけて年1回発生する
 発生のピークは6月上中旬である。まれに8月以降の成虫採集記録が見られ、2回目の成虫が発生している可能性も否定できない。

【幼虫】

カエデ類の葉に産卵する。卵から孵った幼虫は、カ



ミスジチョウの県内分布



ミスジチョウの垂直分布

エデ類の葉を食べながらゆっくりと成長し、主に4令で冬を迎える。

幼虫は葉柄の基部を糸でしっかりと固定して、枯れ葉にとまったまま、葉と同じ色をして越冬する。低温下でも時々活動し、巣の修理を行うこともある。

翌春芽吹きとともに、脱皮をして終令幼虫となり、若葉を食べる。幼虫6頭を屋外で飼育した結果では3月21日に脱皮したのが1頭あった。他は3月末から4月8日にかけてすべて脱皮した。

幼虫は昼間は越冬した枯葉にとまっている。保護色で外敵から身を守るようである。日暮れととも枯葉から60cm以上離れた場所まで移動して葉を食べ始める。夜間でも雨が降ったり気象条件が悪いときは糸で固定した安全な枯葉で時を過ごす。

4月末には前蛹になり、5月上旬にはモミジの枝や越冬した枯葉にぶら下がるように蛹化し、6月に羽化した。

【羽化観察例】

姫路市夢前町山之内で採集した幼虫を神戸市西区で飼育した。1984年4月3日に終令となり4月20日に蛹化した。5月2日に羽化を始めた。観察結果は以下のとおり。

1 蛹が体をゆすらせる (10時54分～12時41分)

ぶら下った体を1分間に200回前後の速さで振動させた。振動のしかたは、左右、前後、ななめ方向にゆすると、グルグル回転させるとの4パターンであった。

10時54分から体を振動させ、12時41分に羽化が始まるまでの47分間に、途中3回静止し(5分40秒、2分10秒、4分0秒間)、最長では15分50秒間連続して振動させた。

振動しているときは、4つの振動パターンをランダムに繰り返し、一分間に最大で226回も体をゆすった。

2 羽化・翅をのぼす (12時41分～12時51分)

12時41分に蛹の背が割れ、出てきた成虫が蛹にぶら下り、44分から翅が伸び始め、51分には伸びきった。

3 吸水管 (12時52分～13時59分)

12時52分に初めて吸水管を伸ばし、以降は12時53分、13時9分、11分、16分、17分、24分、39分(この時点で合わせり1本になった)45分、59分と吸水管を伸ばした。

4 翅の開閉 (12時55分～13時26分)

55分に翅を少し開き16秒後に閉じた。23秒後に開き、16秒後に閉じた。このような開閉動作を31分間に20回繰り返した。翅の開き方は先端部で1～1.5cm程度であった。

5 蛹便 (13時9分～14時15分)

13時9分に最初の蛹便を2滴し、その後13回にわたって1から3滴の蛹便をし、14時15分最後の蛹便を一度に4

滴排出して少し飛んだ。

【食餌植物】

県内で確認された食餌植物はカエデ科のイロハモミジ、ヤマモミジ、ノムラカエデ、シダレモミジ(園芸種)などである。

【吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は(ユキノシタ科)ウツギだけで、花に来る傾向は少ない。他に獣糞を吸汁しているのが観察されている。

【分布調査の結果から】

分布調査を始めた当時、ミスジチョウは県内では採集記録も少なく、大変珍しい種であった。幼虫がモミジの葉にとまったまま越冬することを知り、カエデ類が落葉してしまう1月に幼虫の調査を行った。幼虫は葉柄の基部を糸で固定しているため、越冬幼虫のいる枯れ葉だけが残り、この蝶の分布調査は容易になる。

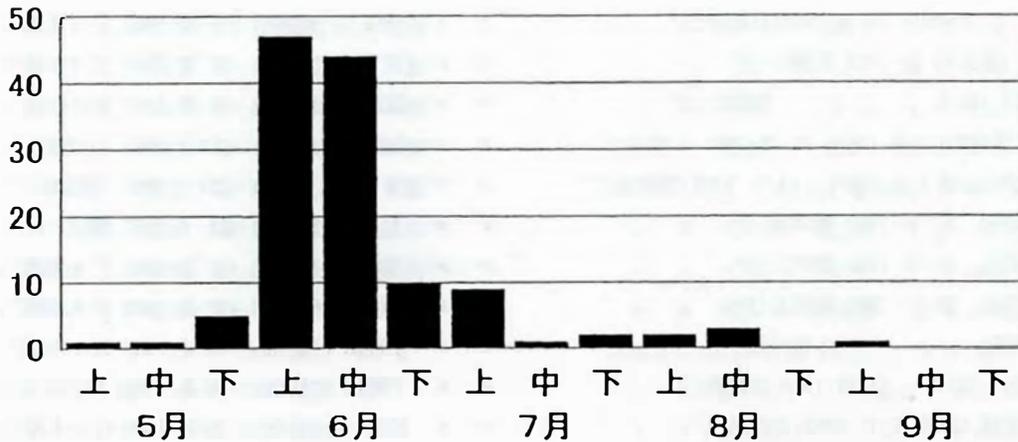
幼虫は葉柄の基部を糸でしっかりと固定して、枯れ葉にじっとしたまま、葉と同じ色をしている。1度見つけるとあとは驚くほど簡単に公園や庭のモミジから見つかる。調査を進めるうちに、幼虫の越冬する木は遠くからでも感で判るようになった。

冬期幼虫の調査で淡路以外の県内各地に分布していることが明らかになり、珍しい蝶から広く分布する蝶になった。しかしあれほど幼虫が見つかって成虫を見ることは難しいのは、成虫にまでなるのがごく一部で、この程度の幼虫の密度では成虫を見るまでには至らないものと思われる。

但馬地域における本種の個体数は、県南部の生息地と比較すると、生息環境が良好な割には少なく意外であった。例えば養父市八鹿町の妙見山の林道沿いには手頃なモミジが植わっており、絶好の環境なのだが、2年間の調査で得た幼虫はわずかに1頭であった。しかし葉柄の基部が糸で固定され台座の跡があるのに、幼虫のいない枯れ葉がよく目についた。当地方のような積雪地では、鳥類のエサが冬季に不足するため、捕食される幼虫の数が多く、越冬できる個体数が少ないのかもしれない。

ミスジチョウの周年経過

発生個体数



■ 採集記録

川西市黒川妙見山 1幼虫 16-VII-1997¹¹

- 〃 黒川 1幼虫 5-III-1983 高橋邦明¹¹
- 〃 笹部 28-V-1978 小坂利明¹¹
- 〃 大和団地 1♂ 21-V-1977 櫻原俊嗣¹¹
- 〃 新滝道 1♀ 28-VI-1970 高橋邦明¹¹

三田市上本庄 2幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹

- 〃 大磯 2幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 小柿上 5幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 小柿東 2幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 布木 2幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 末吉 8幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 十倉 1幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 下里 1幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 波豆川 1幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 下機瀬 1幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 沢谷 1幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 上青野 2幼虫 14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 酒井 1幼虫 15-I-1987 高橋・佐々木¹¹
- 〃 見比 1幼虫 15-I-1987 高橋・佐々木¹¹
- 〃 尼寺 9幼虫 15-I-1987 高橋・佐々木¹¹
- 〃 小野 2幼虫 28-III-1987 高橋・津村¹¹
- 〃 乙原 1幼虫 28-III-1987 高橋・津村¹¹
- 〃 大原 1幼虫 25-IV-1982 高橋・加藤¹¹
- 〃 天神 1幼虫 25-IV-1982 高橋・加藤¹¹
- 〃 藍木 1幼虫 -III-1987 高橋・加藤¹¹
- 〃 福島 1ex目撃 4-VI-1995¹¹
- 〃 木器 3幼虫 10-IV-1982 近藤伸一¹¹

猪名川町仁部 2蛹殻 4-I-1989 高橋・佐々木¹¹

- 〃 上阿古谷三草山 10幼虫 28-II-1988 高橋・佐々木¹¹

- 〃 木間生 10幼虫 X II-1987 山本 治¹¹
- 〃 木津 8幼虫 X II-1987 山本 治¹¹
- 〃 柏原 5幼虫 X II-1987 山本 治¹¹
- 〃 島 5幼虫 X II-1987 山本 治¹¹
- 〃 民田 2♂ 8-V-1993 長沼三郎¹¹

宝塚市千刈水源地 2幼虫23-IX-1984 有田 斉¹¹

- 〃 上佐曾利 1幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 波豆 1幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 武田尾 1幼虫 -II-1980 岡嶋秀紀¹¹
- 〃 宝塚 1♀ 5-VI-1948 吉坂道雄¹¹
- 〃 切畑 1幼虫 2-II-1994¹¹

西宮市塩瀬町名塩 1♀ 4-VI-2000⁹⁴¹

芦屋市奥山(芦屋川中流) 1♀ 12-VI-1999 西 隆広⁴⁴⁷

【神戸市】

- 東灘区本山町岡本 1ex -1962 青山潤三¹¹
- 〃 御影町 1♀ 26-VI-1946 吉坂道雄¹¹
- 灘区神戸高校付近 -VI-1967 渡辺 顕¹¹
- 〃 柚谷 1ex目撃 10-VI-1978 小林政信¹¹
- 中央区布引 1ex目撃 7-VI-1978 小林政信¹¹
- 〃 諏訪山公園 1ex 20-VI-1997 山口福男⁹⁰⁸
- 〃 再度山¹¹

北区淡河町東畑 1幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹

- 〃 〃 中山 1幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 〃 西畑 2幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 大沢町神付 3幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 大沢町上大沢 2幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 大沢町中大沢 1幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 大沢町日西原 2幼虫14-II-1982 広畑・近藤¹¹
- 〃 八多町屏風 1♀ 4-VI-1993 蜂谷幸雄¹¹
- 〃 山田町東下 1♀目撃 18-VII-1993 杠 隆史¹¹
- 〃 道場町生野 1幼虫 10-I-1982 広畑政己¹¹
- 〃 森林植物園 1♂ 13-VI-1977 山下剛史¹¹

三木 市志染町大谷	16-VI-1976	三木 進 ¹¹	宍粟市一宮町福知	3幼虫	24-I-1982	広畑政巳 ¹¹
〃 加佐		永幡嘉之 ¹¹	〃 〃 黒原	3幼虫	24-I-1982	広畑政巳 ¹¹
三木市吉川町福井	2幼虫 10-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 千町	1幼虫	6-III-1982	佐々木薫 ¹¹
西脇市住吉町札場	1幼虫 11-II-1983	近藤伸一 ¹¹	〃 〃 下千町	3幼虫	6-III-1982	佐々木薫 ¹¹
西脇市黒田庄町黒田	1幼虫	徳岡正己 ¹¹	〃 〃 草木	1幼虫	6-III-1982	佐々木薫 ¹¹
多可町八千代区(八千代町)大屋	1幼虫 27-II-1983	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 上岸田	1幼虫	24-I-1982	広畑政巳 ¹¹
多可町加美区(加美町)山寄上	1♂羽化 19-V-1982	徳岡正己 ¹¹	〃 〃 百千家満	1幼虫	24-I-1982	広畑政巳 ¹¹
〃 鳥羽	1♂羽化 17-V-1982	徳岡正己 ¹¹	〃 〃 下三方	1幼虫	24-I-1982	黒田 収 ¹¹
〃 清水	1♀羽化 24-V-1982	徳岡正己 ¹¹	〃 〃 三方	1幼虫	2-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 轟	1♀羽化 26-V-1982	徳岡正己 ¹¹	〃 〃 東河内	8幼虫	2-II-1982	佐々木薫 ¹¹
姫路市林田町八幡神社		木村三郎 ¹¹	〃 〃 上野田	1幼虫	2-II-1982	佐々木薫 ¹¹
姫路市夢前町寺河内	2幼虫 11-III-1984	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 下野田	2幼虫	2-II-1982	入江照夫 ¹¹
〃 〃 山之内坂 根	6幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 能倉	3幼虫	2-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 山之内吉田	5幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 志倉	1幼虫	7-III-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 山之内馬 頭	幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 溝谷	1♂	10-VI-1976	尾崎 勇 ¹¹
〃 〃 山之内 我孫子	4幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 小原	3exs	16-VI-1985	近藤伸一 ¹¹
〃 〃 山之内 立船野	2幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 西公文	2幼虫	21-II-1982	川崎悟良 ¹¹
〃 〃 熊部	1幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 公文	2幼虫	21-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 佐中	1幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 森添	3幼虫	21-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 文殿	1幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 河原田	3幼虫	21-II-1982	川崎悟良 ¹¹
姫路市安富町鹿ヶ壺	1♂1♀ 8-VIII-1981	森 康行 ¹¹	〃 〃 釜河内	2幼虫	21-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 皆河	2幼虫 7-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 高野	1幼虫	21-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 三坂		木村三郎 ¹¹	〃 〃 横山	1幼虫	21-II-1982	入江照夫 ¹¹
市川町下牛尾河内	1♀(羽化) 22-V-1991	五十嵐喜昭 ¹⁶	〃 〃 富士野	2幼虫	21-II-1982	入江照夫 ¹¹
福崎町七種		石井為久 ¹¹	〃 〃 倉床	2幼虫	21-II-1982	川崎悟良 ¹¹
神河町(神崎町)新田	2幼虫 21-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 福野	3幼虫	21-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 作畑	1幼虫 21-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 西深	1幼虫	21-II-1982	川崎悟良 ¹¹
〃 〃 大畑	1幼虫 21-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 福中	1幼虫	21-II-1982	入江照夫 ¹¹
〃 〃 越知	2幼虫 21-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 生栖	1幼虫	21-II-1982	入江照夫 ¹¹
〃 〃 岩屋	1幼虫 21-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 嵯峨山	2幼虫	21-II-1982	川崎悟良 ¹¹
〃 〃 根宇野	2幼虫 21-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 安積	1幼虫	21-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 福本	1幼虫 21-II-1982	近藤伸一 ¹¹	〃 〃 阿舎利	1幼虫	28-XI-1982	近藤伸一 ¹¹
神河町(大河内町)川上	2♂ 14-VI-1975	広畑政巳 ¹¹	宍粟市波賀町赤西溪谷	2♂	10-VI-1980	黒田 収 ¹¹
〃 〃 長谷板屋	2幼虫 6-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 上小野	4幼虫	14-II-1982	黒田 収 ¹¹
〃 〃 長谷本村	3幼虫 6-II-1982	川崎悟良 ¹¹	〃 〃 安賀	2幼虫	14-II-1982	黒田 収 ¹¹
〃 〃 南小田日和	4幼虫 6-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 原	5幼虫	14-II-1982	相坂耕作 ¹¹
〃 〃 上小田小原	2幼虫 6-II-1982	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 水谷	2幼虫	14-II-1982	相坂 耕作 ¹¹
〃 〃 宮野	3幼虫 6-II-1982	佐々木薫 ¹¹	〃 〃 音水	2幼虫	14-II-1982	相坂 耕作 ¹¹
宍粟市山崎町梯	5幼虫 17-I-1982	佐々木薫 ¹¹	〃 〃 流田	3幼虫	20-II-1982	入江照夫 ¹¹
〃 〃 五十波	2幼虫 31-I-1982	佐々木薫 ¹¹	〃 〃 斉木	5幼虫	20-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 塩田	2幼虫 7-II-1982	佐々木薫 ¹¹	〃 〃 道谷	2幼虫	23-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 上ノ	1幼虫 1-II-1982	佐々木薫 ¹¹	〃 〃 石亀	1幼虫	23-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 野々上	2幼虫 18-II-1982	佐々木薫 ¹¹	〃 〃 有賀	1幼虫	23-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 塩山	2幼虫 11-II-1982	佐々木薫 ¹¹	〃 〃 野尻	1幼虫	23-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 葛沢	♂ 11-VI-1968	岩村 巖 ¹¹	〃 〃 林殿	1幼虫	23-II-1982	佐々木薫 ¹¹
〃 〃 土万	2幼虫 4-III-1984	広畑政巳 ¹¹	〃 〃 飯見	1幼虫	23-II-1982	佐々木薫 ¹¹

宍粟市千種町下河野 1幼虫 20-II-1982 入江照夫¹¹
 " " 七野 7幼虫 20-II-1982 佐々木薫¹¹
 " " 室 6幼虫 20-II-1982 佐々木薫¹¹
 " " 河呂 1幼虫 20-II-1982 佐々木薫¹¹
 " " 西河内 2幼虫 20-II-1982 佐々木薫¹¹
 " " 黒土 7幼虫 20-II-1982 佐々木薫¹¹
 " " 岩野辺 4幼虫 20-II-1982 佐々木薫¹¹
 " " 内ノ海 1幼虫 20-II-1982 入江照夫¹¹
 " " 鷹巣 5幼虫 20-II-1982 入江照夫¹¹
 " " 荒尾 2幼虫 20-II-1982 入江照夫¹¹
 相生市三濃山 1♂ 24-VI-1995 森口 紀¹¹
 " 瓜生 1♂ 16-VI-1996 高島 昭¹¹
 佐用町若州 1♀ 22-VI-1980 広畑政巳¹¹
 " 海内 1♂ 11-VI-1961 岩村 巖¹¹
 " 桑野 3幼虫 11-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 庵 2幼虫 11-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 鴨尾 1幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 下村 2幼虫 25-II-1982 八木 弘¹¹
 " 桑村 1幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 奥海 3幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 上石井 1♂ 13-VI-1989 高島 昭¹¹
 " 下石井 1幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 中ノ原 2幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 水根 1幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 三山 2幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 中山 1幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 豊福 3幼虫 25-II-1982 佐々木薫¹¹
 " 平谷 1幼虫 25-II-1982 入江照夫¹¹
 佐用町(南光町)船越 1幼虫 31-I-1982 広畑政巳¹¹
 " " 河崎 5幼虫 5-II-1982 佐々木薫¹¹
 " " 三河 1幼虫 5-II-1982 佐々木薫¹¹
 豊岡市妙楽寺 1♀ 15-VI-1964 木下賢司¹¹
 " 百合地 2幼虫 22-I-1989 近藤伸一¹¹
 " 小島 1♀ 11-VI-1994 宮垣友洋¹¹
 " 福成寺 1♂ 14-VI-1979 木下賢司¹¹
 " 神武山 30-V-1973 遠藤知二¹¹
 豊岡市竹野町御又 2幼虫 23-II-1990 近藤伸一¹¹
 " " 三原 2幼虫 13-III-1990 近藤伸一¹¹
 豊岡市日高町神鍋山 1♀ 11-VI-1987 木下賢司¹¹
 " " 三川山 1♀ 18-VI-1998 竹内 剛²⁴
 豊岡市出石町奥山茗荷谷 1♀ 18-VI-1978 広畑政巳¹¹
 " " 奥山 1♂ 6-VI-1982 福井丈嗣¹¹
 " " 袴狭 2幼虫 17-II-1990 近藤伸一¹¹
 " " 宮内 1幼虫 17-II-1990 近藤伸一¹¹
 豊岡市但東町薬王子 1幼虫 22-I-1989 近藤伸一¹¹

香美町香住区(香住町)下岡 2幼虫 9-III-1990 近藤伸一¹¹
 香美町村岡区(村岡町)耀山 1♀ 5-VII-1979 小崎 一¹¹
 " " 板仕野 2幼虫 20-I-1990 近藤伸一¹¹
 " " 小城 1ex 10-VI-1993 永幡嘉之¹¹
 " " 和池 2幼虫 24-II-2002 近藤伸一¹¹
 " " 熊波 1♂ 21-VI-2003 近藤伸一¹¹
 香美町小代区(美方町)鍛冶屋 4-VII-1981 谷角素彦¹¹
 " " 久須部 3幼虫 23-II-1990 近藤伸一¹¹
 " " 大谷 1幼虫 21-I-1989 近藤伸一¹¹
 " " 熱田 18幼虫 4-I-2003⁸⁶⁸
 新温泉町(温泉町)湯 1幼虫 17-XII-1989 近藤伸一¹¹
 " " 湯中山 2幼虫 9-II-1990 近藤伸一¹¹
 " " 岸田花口 2♂ 9-VI-1992 永幡嘉之¹¹
 朝来市和田山糸井 1♀ 18-VI-1978 尾崎 勇¹¹
 " " 竹ノ内 1♀ 11-VI-1994 木下賢司¹¹
 朝来市(朝来町)岩屋観音 1ex 11-VI-1981 福井丈嗣¹¹
 " " 石田 1幼虫 21-III-1990 近藤伸一¹¹
 朝来市山東町栗鹿 1幼虫 4-XII-2002 近藤伸一¹¹
 朝来市生野町栃原 1♂ 18-VI-1975 広畑政巳¹¹
 " " 黒川 1幼虫 24-III-1985 入江照夫¹¹
 " " 菖蒲沢 1♂ 10-VI-1975 尾崎 勇¹¹
 " " 真弓26幼虫 11-III-2001⁷⁷⁷
 " " 銀山湖39幼虫 11-III-2001⁷⁷⁷
 養父市八鹿町妙見山 1幼虫 30-III-2002 近藤伸一¹¹
 " " 加瀬尾 1幼虫 15-III-2003 近藤伸一¹¹
 " " 今滝寺 1幼虫 15-III-2003 近藤伸一¹¹
 養父市(関宮町)鉢伏山 1♀ 3-VII-1974 尾崎 勇¹¹
 " " 丹戸 1♂ 24-VII-1992 永幡嘉之¹¹
 " " 福定 1♂ 23-VII-1991 永幡嘉之¹¹
 養父市大屋町筏 1♀ 7-VI-1957 中尾淳三¹¹
 " " 若杉 2♂ 8-VI-1958 譲尾 勲¹¹
 " " 若杉峠 2♂1♀ 10-VI-1957 山根国夫¹¹
 " " 横行 1♀ 2-VII-1979 高島 昭¹¹
 " " 天滝 1♂ 5-VII-1980 高島 昭¹¹
 " " 加保坂 1ex 13-VIII-1984 近藤伸一¹¹
 丹波市柏原町 1ex 8-V-1952 山本雅俊¹¹
 丹波市市島町北奥 4幼虫 12-I-1984 浅田 卓¹¹
 丹波市春日町舟城 5幼虫 2-IV-1983 徳岡正己¹¹
 " " 国領 1幼虫 2-IV-1983 徳岡正己¹¹
 丹波市青垣町高源寺 1♂羽化 19-V-1982 徳岡正己¹¹
 篠山市(丹南町)住山 1ex 4-VI-1995¹¹
 篠山市今田町四斗谷 1♂ 6-VI-1994¹¹
 " 後川新田籠坊温泉23幼虫 3-I-2003⁸⁶⁸

73 コムスジ

(*Neptis sappho intermedia*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾、中国からヨーロッパに分布する。

国内では北海道、本州、四国、九州、屋久島に至る広い区域に分布する。

県内のほぼ全域に分布し、森林や林の環境があればいずれの地域でも見られ、タテハチョウの仲間では最も個体数の多い種のひとつである。

■ 生息環境

山道に入るとまず目に付くのが本種で、山地や平野部、丘陵地などの林縁など付近に樹木の茂る場所が近くにあればどこでも見られる。

市街地周辺で見られることもあるが、山地や残存林に近接していることが要件で、例えば樹木が茂っていても市街地内の公園では見られない。

神戸市西区の例では、寺谷のような里山環境の残った水田地帯では多数見られるが、岩岡町のように開けた水田地帯ではほとんど見られない。

■ 生態

【成虫の発生時期】

4月下旬～10月にかけて年3回程度発生する第1回目の成虫は4月下旬頃から発生し5月上旬がピークとなる。第2回目は7月下旬にピークがあり、第3回目の成虫は10月まで見られる。

【食餌植物】

主としてマメ科のクズ、フジなどが主要な食餌植物であるが、県内では確認されていない。

【成虫の吸蜜植物】

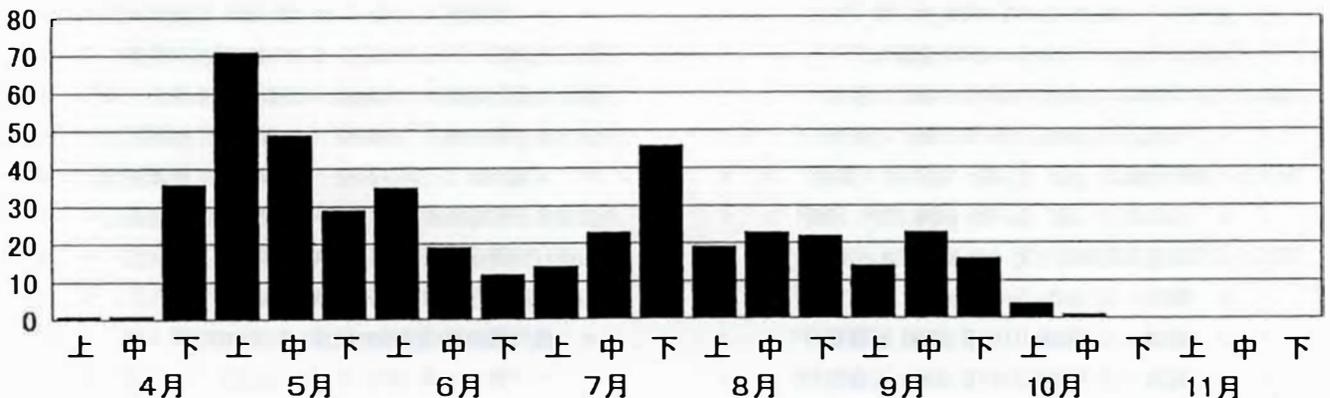
県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。
(ユキノシタ科)ウツギ、(ミツバウツギ科)ミツバウツギ、(ブドウ科)ヤブガラシ、(キク科)ヒメジョオン、



神戸市西区寺谷 2000年7月15日

コムスジの周年経過

発生個体数



74 ホシミスジ

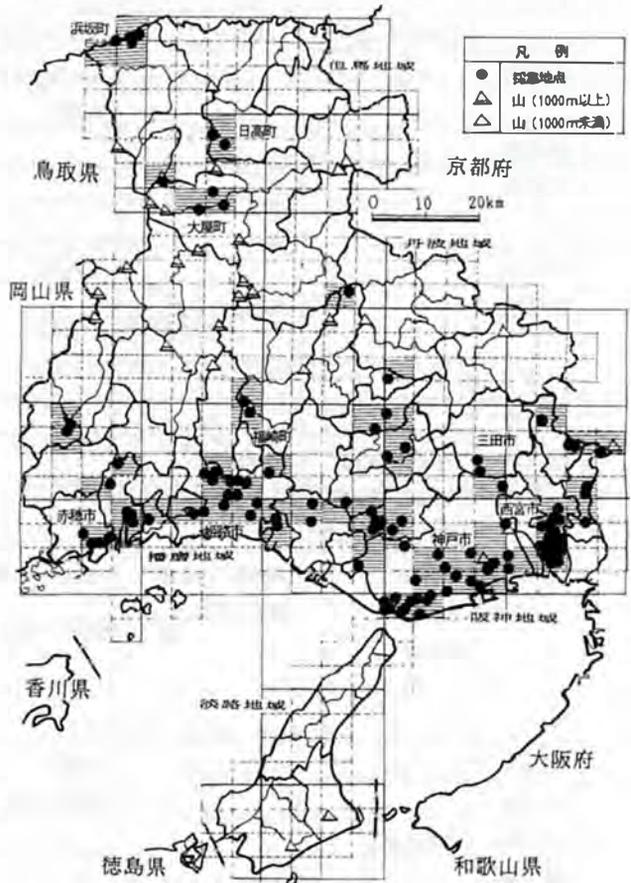
(*Neptis pryeri pryeri*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾、中国、ロシア極東地域に分布する。

国内では本州、四国、九州に分布する。本州中部では標高 500m以上の高標高の山地に産地が多いが、近畿から中国地方では山地よりも平地でよく見られる。

兵庫県においては、南部の瀬戸内海沿いに分布が連続し、特に市街地や集落周辺では個体数が多く、神戸市や赤穂市では海岸付近まで生息している。内陸部から北部但馬にかけては、生息地が限られ、北限は新温泉町(浜坂町)の海岸部。西播磨の山間部と但馬の東部には広い分布の空白域があり、淡路島には分布していなかったが、2004年に2箇所で見つかったことが報告されている。1902年福田卓氏が姫路市付近でこの種が産する旨の報告があり、これが県内の最初の記録である。



ホシミスジの県内分布

【分布の拡大】

表にて採集年代と採集場所を市町別に整理した。

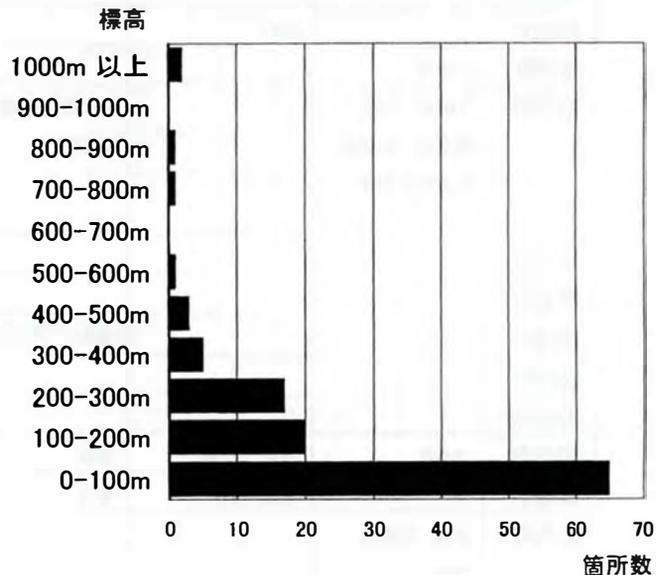
1970年代から市街地の採集記録が急増していることがわかる。1960年以前は9市町であったが、1997年には26市町で生息が確認されており、分布はさらに拡大している。

分布拡大の要因としてはユキヤナギなどの食樹が家庭の庭や、公園などで植栽されるようになったことがあげられる。また植木・苗木として広範囲に移植されるようになり、このことが分布の拡大につながっているように思われる。

■ 生息環境

開けた明るい環境を好む。幼虫はシモツケ属 (*Spiraea*) を食樹としているため、山地ではイブキシモツケの自生する林の林道沿いなどの林縁部で見られ、1000mを越える場所でも採集されている。

県南部では近年特に市街地でユキヤナギなどの栽培種を食樹として分布域を拡大し、集落周辺や公園、住宅地でも発生している。垂直分布表で標高 100m以下



ホシミスジの垂直分布

兵庫県におけるホシミスジの採集記録の年代別・市町別採集地 一覧表 (市町名は旧市町)

	1960 年以前	1961～1970	1971～1980	1981～1990	1991 年以降
川西市			鼓ヶ滝、東多田、 仁頂寺		黒川
伊丹市					緑ヶ丘、
三田市					けやき台中央公園、フラワータウン、 大瀬川ダム
猪名川町			上阿古谷		民田、柏原
宝塚市		清荒神		仁川高丸、仁川高 台、仁川旭が丘、 宝梅公園、美座	ゆずりは台、丸山
尼崎市					武庫之荘
西宮市	甲陽園、越木岩、 溝地谷、苦楽園、 夙川、津門西口町	岡田山		甲山森林公園	仁川町仁川、上ヶ原、上甲東園、平松町、本町、 塩瀬町木之元、日野町日野
神戸市	御影町、 有馬登山口、 菊水山	押部谷、大山寺、 灘区上野通	伯母野山、舞子台	諏訪山、名谷、 北舞子、学ヶ丘、 道場町、岩岡町	住吉山手、三宮、友ヶ丘、藍那、星和台、 森林植物園、伊川谷町、六甲山、諏訪山、 鳥原町湊山、布引の滝、長田区雲雀丘、 須磨区友ヶ丘、垂水区塩屋、北区日の峰、 山田町下谷上、灘区大石町長峰山
明石市			大蔵谷	大寺	
三木市			本町、大宮、志染中	奥治、自由が丘	大村、上の丸
加古川市	志方町城山				平荘湖、飯森山、小塩池
高砂市				時光寺町	阿弥陀町
小野市				下来住町	
西脇市		鹿野町			
社町					中国道パーキングエリア、畑
滝野町					下滝野
黒田庄町		白山			
加美町	三国岳				
姫路市	広峰山、八代、 書写山、新在家、 花田町上原田		勝山町、西郷町、 豊富町	打越、井ノ口、 大野峠、増位山、 町田、曾左校区、 才	
太子町					太田
夢前町					山富
福崎町			田口	七種	坂板
香寺町					中仁野
揖保川町					馬場
相生市	大谷町	小河、川原町	赤坂		相生駅付近、那波本町
赤穂市		城越、野中	春日	神保	大蔵谷
上月町	久崎、高倉山、 櫛田				
日高町		阿瀬溪谷			
浜坂町				城山	清富、田井、諸寄
関宮町	氷ノ山東山麓			関宮	加保坂
大野町	加保			加保坂	
竹野町					才の浦、田久日
村岡町					大笹

に生息地が集中しているのもこのためである。但馬では海に面した明るい斜面に分布し、豊岡市竹野町切浜では波しぶきのあたる海岸でも見られる

■ 生態

【成虫の発生時期】

5月中旬～10月にかけて年3回程度発生する。

第1回目の早いものでは4月下旬頃から発生し、ピークは6月中旬に見られる。第1回目の発生時期が長いため、第2回目は1回目の成虫の発生が終わる前に現れる。その後世代を重ね明確なピークはみられないが、8月上旬に小さなピークがあり、第3回目の遅いものは1月上旬まで見られる。第1回目の発生個体数が年間のピークとなる。

神戸市中央区諏訪山で山口福男氏によって観察された早い記録と遅い記録は次のとおりである。

早い記録 30-IV-1998・遅い記録 7-XI-1997

【食餌植物】

県内で確認されているホシミスジの食樹は、自生種のイブキシモツケ、栽培種のシモツケ、ユキヤナギ、シジミバナ、コデマリなどである。但馬の海岸部にはミツバイワガサ(別名タンゴイワガサ)が分布しており、この地域のホシミスジが食樹としている。

【県内のシモツケ属の分布】

県内に自生しているシモツケ属はイブキシモツケ(*S. dasyantha*)、ミツバイワガサ(*S. blmei*)、シモツ

ケ(*S. japonica*)の3種で、イブキシモツケは淡路島を除く県内の岩山に広く(宝塚市、神戸市北区、姫路市、赤穂市、福崎町七種山、朝来市生野町、氷ノ山東尾根など)分布し、ミツバイワガサ(別名タンゴイワガサ)は但馬の海岸部 新温泉町(浜坂町)城山、諸寄、香美町香住区余部、豊岡市竹野町宇日などに分布している。シモツケは氷ノ山、三室山、小金ヶ岳などにごく稀に分布している。

【成虫の吸蜜植物】

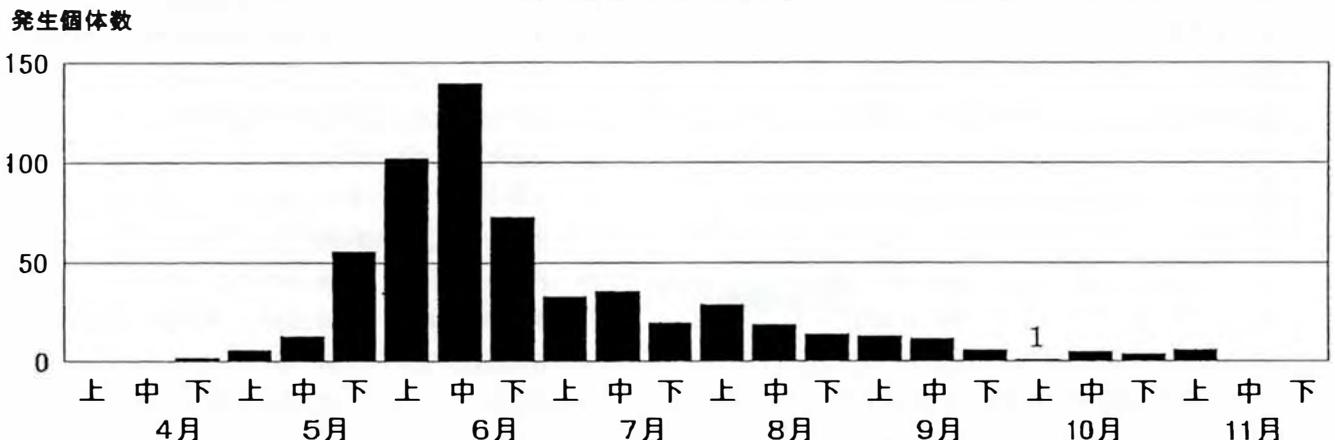
県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。
(ユキノシタ科)ウツギ、(キク科)キク<黄>、(セリ科)ウイキョウ、(ヒユ科)イノコズチ

その他モモの腐果実を吸汁しているのが観察されている

■ 採集記録

- 川西市黒川 1♂1♀ 8-VI-1997 近藤伸一¹¹
- ” 鼓ヶ滝4卵 1幼虫 3-IX-1972 中西元男¹¹
- ” 東多田 数卵 3-IX-1972 中西元男¹¹
- 伊丹市緑ヶ丘 17exs 11-VI-1995¹¹
- 尼崎市武庫之荘 目撃 VI-1999 渡辺康之⁸⁰⁶
- 三田市けやき台中央公園2exs 25-VI-1995¹¹
- ” フラワータウン 5exs 17-VI-1995¹¹
- ” 大瀬川ダム 1ex 31-X-1999³⁶⁵
- 猪名川町上阿古谷 1ex 10-VI-1979¹¹
- ” 民田 1♀3幼虫 28-VI-2002 浜 祥明⁸⁵⁶
- ” 柏原(大野山)1♂1♀ 15-IX-2000⁴⁶⁷
- 宝塚市清荒神 1♀ 2-VIII-1970 加藤信一郎¹¹
- ” 宝塚遊園地 ¹¹
- ” ゆずりは台 1幼虫 13-V-1995¹¹

ホシミスジの周年経過



// 丸山 1幼虫 13-IV-1991 緒方正雄¹¹
 // 仁川高丸 1♂ 24-IX-1989 杠 隆史¹¹
 // 仁川高台 1♂ 22-X-1989 杠 隆史¹¹
 // 仁川旭ガ丘 1♂ 3-XI-1989 杠 隆史¹¹
 // 美座 9-VI-1984¹¹
 // 宝梅公園 26-X-1990¹¹
 西宮市越木岩 1ex 16-V-1954¹¹
 // 満地谷水源地1ex 20-V-1954¹¹
 // 苦楽園 3exs 22-V-1954¹¹
 // 甲陽園芝川農園1♀9-VII-1949 法西 浩¹¹
 // 夙川 4exs 26-V-1954¹¹
 // 津門西口町 1♀ 13-VI-1951 田中 蕃¹¹
 // 甲山森林公園65幼虫秋-冬1990緒方正雄¹¹
 // 仁川町仁川 3exs 2-VI-1995¹¹
 // 上ヶ原 1♂1♀ 3-XI-1991 法西 浩¹¹
 // 上甲東園 4幼虫 21-II-1991¹¹
 // 平松町 1♀ 7-VI-1996¹¹
 // 本町 7-VI-1996 杠 隆史¹¹
 // 岡田山 3exs 18-VI-1967 勝屋 潤¹¹
 // 塩瀬町木之元1♂2♀ 31-V-1998³⁰⁰
 // 日野町日野2exs確認 14-V-1998³⁰⁵

【神戸市】

六甲山 1ex 9-IX-2001 中西明德³⁵⁶
 東灘区住吉山手9丁目 1♀ 23-VII-1996 近藤伸一¹¹
 // 御影町 1♂ 10-VI-1951 吉坂道雄¹¹
 灘区 伯母野山付近1♂ 26-V-1971 杠 隆史¹¹
 中央区諏訪山 1♀ 9-VI-1984 近藤伸一¹¹
 // 三宮 1ex 17-VI-1995¹¹
 // 布引ノ滝 1♀ 16-VI-2001²⁰
 兵庫区烏原町湊山 3♂ 16-VI-1999 近藤伸一¹¹
 // 菊水山 1♀ 15-VI-1959 尾崎 勇¹¹
 灘区大石長峰山 1ex 16-VI-1999 近藤伸一¹¹
 長田区雲雀丘 2exs 21-VI-1999 近藤伸一¹¹
 高取山¹¹
 須磨区友ヶ丘多数目撃 14-VI-1997¹¹
 // 多井畑¹¹
 垂水区塩屋 1♂2♀ 5-VI-1996 近藤伸一¹¹
 // 北舞子 3♂1♀ 6-VI-1987 山下剛史¹¹
 // 舞子台 1♀ 1-VII-1978 山下剛史¹¹
 // 学ヶ丘 多数目撃 VI-1985 山下剛史¹¹
 北区道場町 1ex 18-VI-1982 N.S. ¹¹
 // 有馬町登山口 1♀ 12-VI-1959 尾崎 勇¹¹
 // 山田町藍那 1♀ 25-VI-1995 青木陽一¹¹
 // 星和台 1♀ 1-VI-1996 青木陽一¹¹
 // 山田町森林植物園 14 幼虫 27-II-1994¹¹
 // 山田町下谷上 1♂ 20-VI-1999 近藤伸一¹¹

// 日の峰 1♂ 4-VIII-2002³⁵⁷
 西区押部谷 1♂ 14-VI-1962 尾崎 勇¹¹
 // 大山寺 1ex 24-VI-1965¹¹
 // 岩岡町 2♂ 2-VIII-1984 近藤伸一¹¹
 // 伊川谷町 -1994 森口 紀¹¹
 // 名谷 -1989 森口 紀¹¹
 明石市大蔵谷東山西山3exs VI-1975 大東康人¹¹
 // 人丸 ¹¹
 // 太寺 2♂ 24-V-1985 森本 輝¹¹
 三木市本町 1-VI-1977 高橋久夫¹¹
 // 大村 1♂ 20-VI-1992 芝 直幸¹¹
 // 上の丸 1♂ 20-VI-1992 芝 直幸¹¹
 // 興治 2♂ 8-VI-1986 永幡嘉之¹¹
 // 大宮 -V-1975 小倉 滋¹¹
 // 志染中 1♂1♀ -VI-1978 小倉 滋¹¹
 // 自由が丘 1♂ 26-VIII-1984 近藤伸一¹¹
 加古川市志方町城山1♀ 17-VI-1934 山本広一¹¹
 // 平荘湖 2♂ 9-VI-1993¹¹
 // 平荘町飯森山 3♂2♀ 1-VI-2001⁷⁸⁰
 // 小塩池 2♂ 2-VI-2001 戸蒔 淳³²⁶
 高砂市時光寺町 1ex 22-V-1983 近藤伸一¹¹
 // 阿弥陀町鹿島神社 3♀ 8-VI-1997 山下剛史¹¹
 小野市下来住町 1ex 7-VI-1981 宇高 敦¹¹
 西脇市鹿野町 -VI-1961 小西 池¹¹
 // 高松 ¹¹
 西脇市黒田庄町白山 1♀ 10-VI-1961 猪俣涼一¹¹
 加東市(社町)中国道社ノキングエリア 4exs 25-VI-1994¹¹
 // 畑 1♀ 21-VI-1995¹¹
 加東市(滝野町)下滝野 1♂ 9-IX-2001³⁷⁵
 多可町加美区(加美町)三国岳 1♂ 5-VI-1960 小西 池¹¹
 姫路市広峰山 1♂ 30-VIII-1956 大西陸子¹¹
 // 打越 1ex VI-1985 広畑政巳¹¹
 // 井ノ口 1♂ 2-VI-1985 広畑政巳¹¹
 // 大野峠 1♂ 2-VI-1985 広畑政巳¹¹
 // 増位山 1♀ 30-V-1982 広畑政巳¹¹
 // 才 1♂ 7-VI-1981 広畑政巳¹¹
 // 町田 多数 10-V-1981 森 康行¹¹
 // 勝山町 1♂ 6-VI-1972 糀谷 徹¹¹
 // 豊富町 2♂ 15-VI-1971 西川一実¹¹
 // 八代 1♂ 8-VI-1958¹¹
 // 書写山 1♀ 30-VIII-1959 室田和夫¹¹
 // 花田町上原田1♂ 15-VIII-1960 沢波 溝¹¹
 // 新在家 1ex目撃 26-VI-1959 中谷貴寿¹¹
 // 曾佐校区 1♀ 16-VIII-1981 永井快覧¹¹
 // 四郷町 1♂1♀ 7-VIII-1980 近藤伸一¹¹
 // 京見山 1♀ 10-VI-1979⁴⁸³

姫路市香寺町中仁野	1♀	10-VIII-2003	広畑政巳
姫路市夢前町山富	1♀	1-VII-2000	広畑政巳 ⁵⁶¹
福崎町七種			森下泰治 ¹¹
〃 田口	2♂	10-VI-1979	近藤伸一 ¹¹
〃 板坂	1♀	15-VI-2001	広畑政巳 ⁵⁶⁰
太子町太田	1♀	10-VI-2001	広畑政巳 ⁵⁶⁰
たつの市揖保川町馬場	数頭	目撃 23-V-1996	山下剛史 ¹¹
たつの市御津町室津	2♀♀	21-VI-2003	山岡万寿夫 ⁸¹⁹
相生市矢野町小河	2♀	26-VII-1966	花岡 正 ¹¹
〃 赤坂	1ex	24-VI-1973	佐々木薫 ¹¹
〃 大谷町	1♂1♀	8-VII-1956	橋本 〃
〃 川原町	1♂1♀	16-VI-1967	米村和繁 ¹¹
〃 三濃山 ¹¹			
〃 相生駅付近	1♂1♀	1-VIII-1993 ¹¹	
〃 那波本町	3exs	23-V-1998 ³⁶⁰	
赤穂市春日	2♂1♂	8-VII-1979	広畑政巳 ¹¹
〃 大鹿谷	1♀	21-VI-1993 ¹¹	
〃 坂越	1♀	3-VIII-1962	岩村 巖 ¹¹
〃 野中	1♀	19-VII-1962	西垣憲治 ¹¹
〃 神保	1♂	16-IX-1984	近藤伸一 ¹¹
佐用町(上月町)久崎	1♂	16-VI-1954	松井俊公 ¹¹
〃 〃 高倉山 ¹¹			
〃 〃 櫛田 ¹¹			
豊岡市竹野町才の浦	1ex	2-VI-2002	山岡万寿夫 ⁸²⁶
〃 〃 田久日	1ex	2-VI-2001	〃 ⁸⁹¹
〃 〃 切浜	1♂	目撃 29-VI-2004	近藤伸一
豊岡市日高町阿瀬溪谷		25-VI-1963	木下賢司 ¹¹
〃 〃 蘇武岳 ¹¹			
新温泉町(浜坂町)清富	1ex	19-VI-1992	永幡嘉之 ¹¹
〃 〃 城山	2♂1♀	23-VI-2001	近藤伸一
〃 〃 田井	3♀	24-VI-1993	永幡嘉之 ¹¹
〃 〃 諸寄	12♂3♀	10-VI-2002 ⁸⁴⁶	
〃 〃 観音山 ¹¹			
香美町村岡区(村岡町)大笹	1ex	7-VII-2001	山岡万寿夫 ⁸²⁶
養父市(関宮町)氷ノ山(杉ヶ沢)			〃 ¹¹
〃 〃 氷ノ山東山麓	1♀	28-VII-1951	山本広一 ¹¹
〃 〃 鉢伏山 ¹¹			
〃 〃 関宮	1♀	8-VIII-1982	広畑政巳 ¹¹
〃 〃 加保坂	1♀	8-VII-2000 ³⁶⁹	
養父市大屋町加保	1♂	21-VI-1957	山本広一 ¹¹
〃 〃 加保坂多数		13-VIII-1984	近藤伸一 ¹¹

* ゆずりはクラブ6(6)によれば、2004年5月に淡路島の洲本市五色町都志、南あわじ市(西淡町)沖の島で採集されているようである。

75 サカハチチョウ

(*Araschnia burejana*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、中国東北部、アムールなどに分布する。国内では北海道、本州、四国、九州の山地に広く分布する。

県内では、県西部から北部にかけて分布し、東播磨、阪神西部から丹波地域にかけて空白域がある。

1950年代以降に阪神東部から北摂に至る地域で生息が確認され、近年には西 隆広氏によって六甲山南東部で生息が確認された。小林桂助氏によると六甲山系にはいなかった種であるが、住吉川上流部では継続して発生が確認されており、分布を西に拡大する傾向があり、今後の推移を注目したい。

丹波地域は十分な調査がなされていない区域で、新しい生息地が発見される可能性は高い。淡路島では生息が確認されていない。

■ 生息環境

低山地から山地の広葉樹林を生息場所とし、主な食餌植物であるコアカソが生育する溪流沿いや林道などでよくみかける。

垂直分布は高地から低地まで分布するが、100 mから500mぐらいの高さに生息地が多い。県北部では低地にも生息しているが、南部では山地のチョウで、やや標高の高い場所に生息地が集中する。

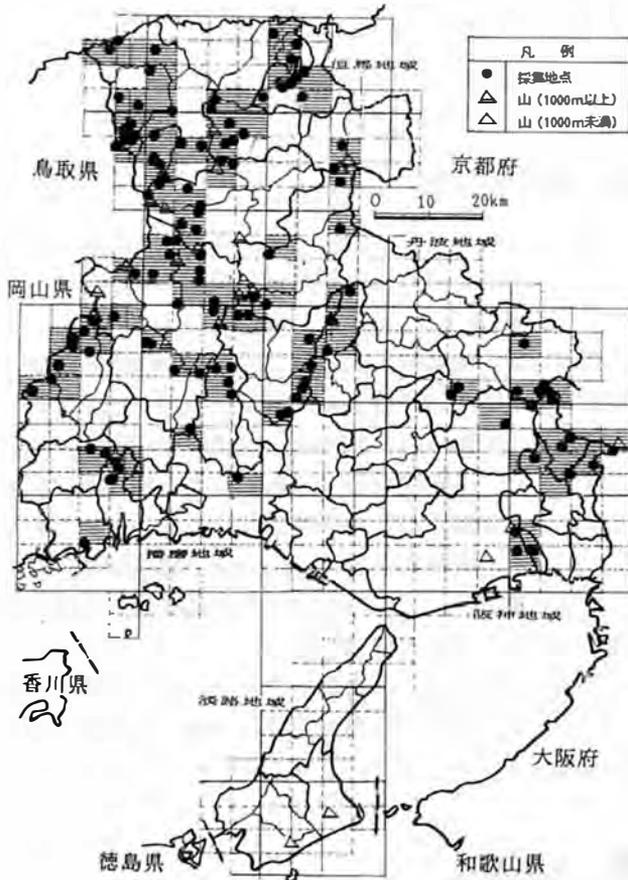
■ 生態

【成虫の発生時期】

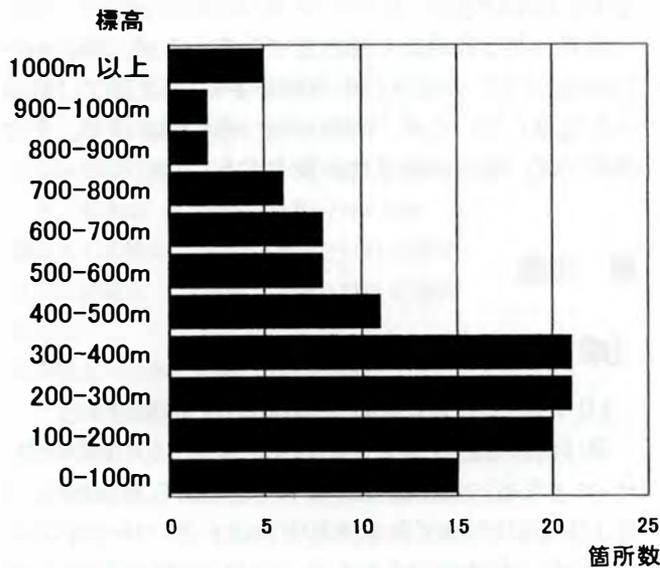
4月中旬から9月にかけて年2回から3回発生する
第1回目の成虫は4月中旬頃から発生し5月上中旬がピークとなる。第2回目は6月下旬ごろからあらわれ、7月上中旬がピークである。8月中旬に小さいピークがみられ、10月上旬まで見られることから、一部は第3化しているものと思われる。

【食餌植物】

県内で確認された食餌植物はイラクサ科のコアカソ、ヤブマオ、クサマオ(カラムシの変種)がある。



サカハチチョウの県内分布



サカハチチョウの垂直分布

【成虫の吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。
 (ユキノシタ科)ウツギ, (アブラナ科)オオバタネツケバナ, (キク科)ヒヨドリバナ, (セリ科)ヤブジラミ,

■ 採集記録

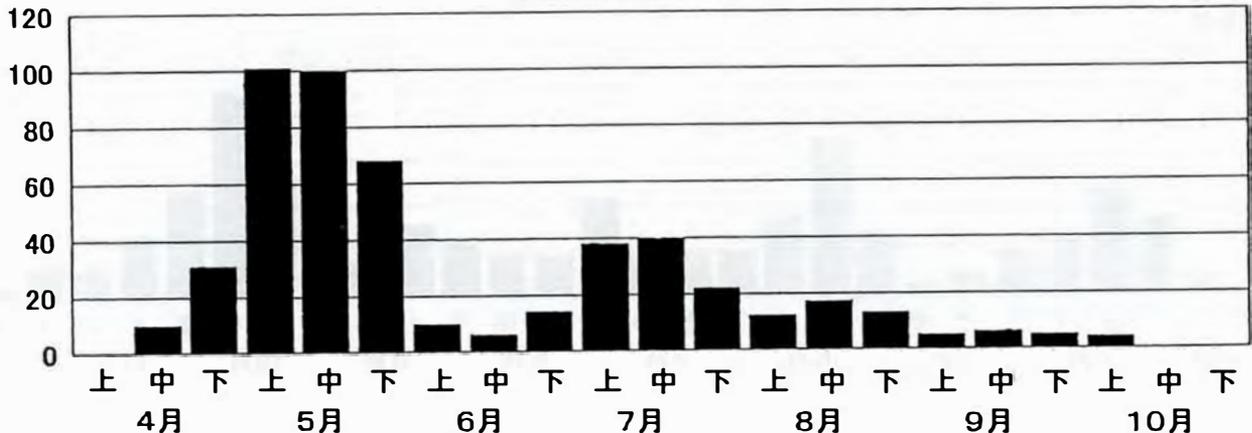
- 川西市妙見新滝 2♂ 05-V-1968 杠 隆史²
- 〃 黒川(新滝道) 05-V-1981 小坂利明²
- 〃 笹部 1ex 15-VIII-1969 富士正生²
- 猪名川町大野山 1ex 15-VII-1990 鍋島五郎²
- 〃 槻並 1♀ 29-IV-1989 有田 斉²
- 〃 仁部 1♀ 28-V-1995 森地重博²
- 〃 杉生 13-V-1984 小坂利明²
- 〃 肝川 01-VII-1984 小坂利明²
- 三田市乙原 09-VI-1981 吉田 豊²
- 宝塚市足洗川谷 27-IX-1987 ²
- 〃 西谷西部 25-IV-1980 ²
- 〃 大原野武田尾 1♂ 14-VIII-2001 ⁸⁴¹
- 芦屋市山芦屋町芦屋川 1♀ 22-IX-1979 西 隆広²
- 〃 三条町 1♀ 08-V-1994 西 隆広²
- 【神戸市】
- 東灘区住吉川上流 1♂ 04-IX-1994 西 隆広²
- 灘区六甲山頂 1♂ 22-VIII-1992 西 隆広²
- 多可町八千代区(八千代町)笠形山 多産 ²
- 多可町加美区(加美町)三国岳 4♂2♀ 05-V-1973 尾崎 勇²
- 〃 奥荒田 多産 ²
- 西脇市黒田庄町白山 3♂ 29-VI-1960 藤原⁸⁵
- 姫路市広峰山 1♂ 09-V-1982 広畑政巳²
- 姫路市夢前町雪彦山 1♂ 03-V-1980 広畑政巳²
- 〃 〃 佐中 1♀ 26-VIII-1981 広畑政巳²
- 〃 〃 熊部 1♂ 03-V-1983 広畑政巳²
- 〃 〃 河原口 6♂1♀ 14-V-1967 中浜 潔²
- 姫路市安富町大河弁獄 1♂ 08-VII-1978 広畑政巳²
- 〃 〃 三坂 1♂ 27-IV-1996 大東康人²
- 市川町上牛尾寺家 1♂ 30-IV-1978 広畑政巳²
- 〃 上牛尾半瀬 1♂1♀ 16-VII-1984 広畑政巳²
- 〃 下牛尾河内 1♂1♀ 12-IX-1998 広畑政巳²
- 〃 下瀬加加茂地 1♂ 12-IX-1998 広畑政巳²
- 〃 下瀬加戸安 1♀ 12-IX-1998 広畑政巳²
- 神河町(神崎町)越知 1ex 29-V-1981 近藤伸一²
- 〃 〃 千ヶ峰山麓 2♂1♀ 12-VII-1964 大東康人²
- 神河町(大河内町)砥峰 1♂ 09-VIII-1981 広畑政巳²
- 〃 〃 川上口 1♂ 17-V-1974 森下泰治²
- 宍粟市山崎町葛沢 1♂ 31-V-1968 岩村 肇²
- 〃 〃 与位 1ex(目) 28-VII-1996 近藤伸一²

" " 野々隅原(牧場)1♀ 17-VII-1994大東康人²
 宍粟市一宮町西公文 3♂1♀ 20-V-1968 岩村 巖²
 " " 上岸田 2♂ 21-V-1968 岩村 巖²
 " " 福知溪谷1♂1♀ 15-VII-1984 近藤伸一²
 " " 小原 1♂ 27-V-1975 岩村 巖²
 " " 志倉(樅の木林道)lex 16-VI-1985 近藤伸一²
 宍粟市波賀町音水 1♂ 11-V-1975 広畑政巳²
 " " 赤西 1♂1♀ 10-V-1981 広畑政巳²
 " " 道谷 1♂ 03-X-1982 広畑政巳²
 " " 東山高原 lex 20-VII-1986 近藤伸一²
 " " 平桑 1♂ 18-V-1980 近藤伸一²
 " " 戸倉スキー場1♂1♀ 1-VI-1996 大東康人²
 宍粟市千種町千種 1♂ 14-VII-1973 尾崎 勇²
 相生市矢野町小河 1♀ 22-VII-1984 広畑政巳²
 " " 能下 1♀ 23-IV-1967 中浜 潔²
 " " 瓜生 1♀ 05-V-1976 中浜 潔²
 " " 三濃山 1♂1♀ 19-VII-1981 広畑政巳²
 赤穂市加里屋駅裏 1♂ 23-IV-1972 松村邦正²
 " 高雄 1♀ 01-V-1973 松川 2
 上郡町大杉野 1♂ 02-VI-1963 岩村 巖²
 " 金出地 1♂ 01-V-1981 高島 昭²
 佐用町(上月町)樺坂 lex 14-VIII-1981 高島 昭²
 " " 皆田 1♂1♀ 08-V-1994 大東康人²
 佐用町青木 1♂ 23-VI-1963 岩村 巖²
 " 上石井 2♂ 16-V-1981 高島 昭²
 " 海内 1♂ 23-VI-1963 岩村 巖²
 " 奥海 2♂ 27-VII-1980 高島 昭²
 " 日名倉山 1♂ 14-VII-1968 岩村 巖²
 " 平谷 2exs 22-VII-1961 尾崎 勇²
 豊岡市日坂奈佐森林公園1♂1♀ 07-VIII-1993 宮垣友洋²
 " 枳江 1♂ 29-IV-1994 宮垣陽次²
 " 妙楽寺 1♂ 13-IV-1968 木下賢司²

" 宮井 09-VII-1972 遠藤知二²
 " 滝 01-X-1972 遠藤知二²
 " 下鶴井 05-V-1973 足立義弘²
 豊岡市城崎町来口岳林道(擬) 17-VIII-1994 木下賢司²
 " 湯島 1♂ 19-V-1989 近藤伸一²
 豊岡市竹野町阿金谷 2exs 17-IV-1964 小崎茂樹²
 豊岡市日高町蘇武岳名色林道2♂18-V-1983近藤伸一²
 " " 阿瀬溪谷 1♂1♀ 20-VIII-1995 2
 " " 金谷 1♂ 23-VI-1963 木下賢司²
 " " 稲葉 1♂ 12-V-1980 木下賢司²
 " " 田ノ口 lex(目) 2-V-1988 近藤伸一²
 " " 三川山
 豊岡市出石町桐野 1♂1♀ 10-VII-1967 木下賢司²
 " " 奥山 1♂ 09-V-1977 木下賢司²
 香美町小代区(美方町)秋岡 1♀ 19-V-1991 永幡嘉之²
 " " 小代スキー場 20-VI-1981 島田真輔²
 " " 鍛冶屋 04-VII-1981 島田真輔²
 " " 美方高原lex(目) 09-VII-1978 広畑政巳²
 " " 小長迎 lex 23-VIII-2001 近藤伸一
 香美町村岡区(村岡町)板仕野 1♂ 18-V-1995 木下賢司²
 " " 丸味 1♂ 19-V-1991 永幡嘉之²
 " " 耀山 1♂ 12-V-1978 木下賢司²
 " " 銚子が谷 lex 7-VII-2001 近藤伸一
 新温泉町(温泉町)肥前畑1800 lex 21-V-2001 近藤伸一
 " " 霧ヶ滝 lex 02-V-1979 福井丈嗣²
 " " 中辻 3♂1♀ 24-V-1992 永幡嘉之²
 " " 千谷 1♂ 12-V-1992 永幡嘉之²
 " " 仁連寺 1♂ 20-IV-1991 永幡嘉之²
 " " 岸田花口 2♂ 22-V-1992 永幡嘉之²
 " " 扇ノ山畑ヶ平 1♀ 13-VIII-1988 永幡嘉之²
 " " 扇ノ山 lex(目) 13-VIII-1988 近藤伸一²
 " " 上山 lex 23-V-1980 福井丈嗣²

サカハチチョウの周年経過

発生個体数



〃 〃 菅原	1ex	24-V-1978	福井丈嗣 ²
新潟県(浜坂町)城山	1ex	06-V-1992	永幡嘉之 ²
〃 〃 藤尾	1ex	18-V-1991	永幡嘉之 ²
〃 〃 奥諸寄	1♂	21-V-1992	永幡嘉之 ²
養父市八鹿町加瀬尾	2exs	12-V-2001	近藤伸一
〃 〃 妙見	1ex	16-IX-2001	近藤伸一
〃 〃 妙見山林道(撮)		20-VII-1991	木下賢司 ²
〃 〃 石原	1♂	28-IV-2001	近藤伸一
〃 〃 椿色	2exs	26-V-2001	近藤伸一
〃 〃 日畑(撮)		24-VIII-1994	木下賢司 ²
養父市大屋町大谷	2♂	18-V-1980	近藤伸一 ²
〃 〃 横行H950	1ex	4-VII-2001	近藤伸一
〃 〃 横行	1♂	04-V-1974	木下賢司 ²
〃 〃 天滝	1♂	11-V-2001	近藤伸一
〃 〃 杉ヶ沢高原	2♂	23-V-1984	前平照雄 ²
養父市(関宮町)葛畑	1♂1♀	23-V-1981	近藤伸一 ²
〃 〃 氷ノ山越付近	1♀	06-VIII-1987	永幡嘉之 ²
〃 〃 鉢伏山山頂	1♂	23-VII-1964	大東康人 ²
〃 〃 鉢伏高原		24-VII-1975	²
朝来市和田山町竹ノ内	1ex	08-V-1983	黒井和之 ²
朝来市山東町粟鹿	1♂	07-V-1977	木下賢司 ²
朝来市(朝来町)佐中	1♂	21-VII-1997	近藤伸一 ²
朝来市生野町段ヶ峰	1♀	09-VII-1961	岩村 巖 ²
〃 〃 栲原	2♂1♀	15-V-1975	石井為久 ²
篠山市鑿市ダム	1♀	24-VIII-1997	杠 隆史 ²
〃 後川奥	1ex	27-VIII-1993	鍋島五郎 ²
〃 後川上	1♀	10-V-1997	鍋島五郎 ²
〃 籠坊	1♂	05-VII-1980	無量井忠吉 ²
〃 後川新田	1♀	29-VI-1997	鍋島五郎 ²
篠山市(丹南町)住山	1♂	10-V-1998	²
篠山市今田町四斗谷	1♂	21-V-1996	²

76 キタテハ

(*Polygonia c-aureum*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾、中国からインドシナ半島北部に分布する。国内では北海道南西部から本州、四国、九州に分布する。

県内のほぼ全域に分布し、いずれの地域でも個体数は多い。

■ 生息環境

幼虫の食餌植物がクワ科のカナムグラで、カナムグラの群生するような明るく、人手の入らない荒れた空き地が生息環境で、河川敷、鉄道や道路の土手、田畑の畦畔、村落の空き地などでよく見られる。

■ 生態

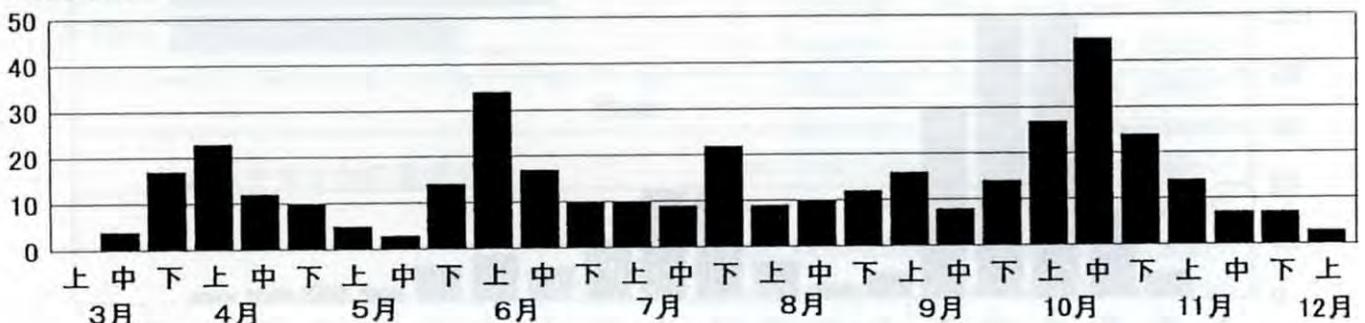
【成虫の発生時期】

6月上旬～10月にかけて年3～4回発生し、最後の世代は成虫で越冬する。

越冬した成虫は3月下旬ごろからあらわれ、5月まで見られる。第1回目の成虫は5月下旬頃から発生し6月上旬がピークとなる。第1化目の発生期間が長いため第2回目の世代と重なり第2回目以降は発生時のピークが明確でなくなるが、7月下旬と9月上旬に小さなピークがみられ2回目、3回目のものと思われる。10月中旬に最大のピークがあり越冬する世代で、3回目、4回目の成虫が重なっているものと思われる。

キタテハの周年経過

発生個体数



【交尾行動】

田中梓氏の1978年4月8日の観察による交尾行動は次のようなものであった。

飛び立った♀を♂が追い10mほど舞い上がった。♀は落ちるように降りてササの葉にとまった。♂は間髪を入れず舞い降り、♀の右側に直角となるようにとまる。数十秒も静止し、その間♂は細かく触角を振り、時々相手の翅にふれていたが、触角の振り方は大胆となり、時々翅をパツと広げては閉じ、頭を相手の翅の下に潜らせて押し上げる動作をする。

尾端をかすかに開き、翅を広げたままの姿勢で交尾体勢にはいるが♀の反応はない。5分間この動作が続き♀が飛び立ち♂は後を追った。

【産卵】

通常は食草であるカナムグラの葉表に1卵ずつ産み付けられるが、1986年6月8日姫路市打越での観察ではカナムグラの付近の枯れ草に産み付けているのが確認されている。この産卵は間違えて産卵ということではないようで、同所で他にも枯れ草や枯れた小枝など3カ所に産み付けた。

【成虫の吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。

(ツツジ科)アセビ、(バラ科)ヤマザクラ、(ジンチョウゲ科)ミツマタ、(モクセイ科)ネズミモチ、(クマツヅラ科)ランタナ<橙・ピンク>、コバノランタナ<ピンク>、(フジウツギ科)ブッドレア、(キク科)キク<黄、赤> カイガラギク<黄>、ヒヨドリバナ、キクイモ、カンサイタンポポ、タンポポ、ヒメジョオン、ノアザミ、アメリカセンダングサ、セイタカアワダチソウ、マリゴールド、シオン、コスモス、ノジギク、オオキンケイギク(ナデシコ科)ハマナデシコ、(サクラソウ科)オカトラノオ、(セリ科)セリ、(タデ科)ソバ、ミソソバ、(ゴマノハグサ科)オオイヌノフグリ、

その他としてヤナギの樹液、ウメのアブラムシ分泌物、腐果、クヌギの樹液、アキニレの樹液等の吸汁の観察記録がある。

77 ヒオドシチョウ

(*Nymphalis xanthomelas japonica*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾、中国大陸からヨーロッパ南東部、ヒマラヤに分布する。国内では北海道、本州、四国、九州に分布する。

県内のほぼ全域に分布し、いずれの地域でも個体数は比較的多い。淡路島では1950年代には見られたが、その後は見られない。

■ 生息環境

落葉広葉樹林の山地を生息地とするが、河川敷、村落内や郊外の住宅地などでも発生することがある。成虫の行動範囲は広く、1000mを越える高地から集落周辺の低地まで見られ、但馬では海岸に面した林にも生息している。

■ 生態

【成虫の発生時期】

5月下旬から6月下旬ごろにかけて年1回発生する。発生のピークは6月上中旬で、7月にはいると見られなくなるが、成虫で越夏、越冬し翌年3月下旬頃から再びあらわれ5月まで見られる。

【夏季から秋季の休眠観察例】

但馬及び隣接した鳥取県における永幡嘉之氏の観察例は次のようなものである。

- ① 新温泉町(温泉町)扇ノ山小ズッコ小屋(1150m)で、この時期は成虫が活動している時期であるが、2階の天井に3日間静止したままの個体があった。(1991年6月28～30日)
- ② 新温泉町(浜坂町)観音山山頂(245m)で曇天の15時45分頃、スダジイの根際にできた小さな崖の下に1頭の本種が潜り込み、歩行して仰向けの静止し、翅を数回開閉してから動かなくなった。(1993年7月1日)
- ③ 養父市(関宮町)氷ノ山越(1250m)避難小屋内部に20頭の本種がとまり、全く動かなかった。山頂

で活動中の個体が数頭見られた。(1991年7月24日)

- ④ 県境からわずかに鳥取よりの岩美町の牧場の草原の中の孤立したミズメの洞内の朽ちた部分を崩すと、奥の空間に3頭が仰向けにじっと静止していた。(1993年 8月17日)
- ⑤ 氷ノ山越避難小屋内部(7月24日に観察した)で22頭の成虫が触角を翅の間に入れて、手をふれても動かず休眠に入っていた。同日山頂付近で活動中の成虫も見られた。(1991年9月1日)
- ⑥ 扇ノ山山頂(鳥取県八東町)で午後2時ごろ山頂小屋内の窓際で2頭羽ばたき、1頭が仰向けにとまって休眠していた。(1993年10月28日)

【秋の活動例】

越冬明けの個体と、発生時期の6月には多くの個体が見られるが、7月以降になると極端に数が少なくなり、秋に活動する成虫を見る機会はきわめて少ない。秋の観察記録として次のものがある。

- ① 養父市(関宮町)氷ノ山越で少数の成虫が活動しているのが見られた(1991年10月26日 永幡嘉之)
- ② 芦屋市奥山蛇谷で1♀を確認、他に飛翔しているものを目撃(1984年10月26日 西 隆宏)

【越冬明けの成虫活動例】

1993年4月16日新温泉町(浜坂町)城山における永幡嘉之氏の観察では、海岸西向き斜面の高さ2m前後の崖で、テイカカズラが密生してオーバーハング状になった部分に1頭が潜り込んだ。叩き出すと再び同じ行動をとった。時間は16時54分であった。この活動は3月に始まっており睡眠場所として利用しているようである。

【成虫の縄張り行動と時間的すみ分け】

豊岡市妙楽寺の標高50~60mの尾根にある広場で、1980年4月上中旬に詳細な観察が行われている(遠藤・石田1985) この広場には調査期間に11種の蝶があらわれたが、出現頻度が圧倒的に多かったのがヒオドシチョウ、アカタテハ、ギフチョウであった。

この場所で占有行動をとるのは、主にヒオドシチョウとアカタテハで、この2種の間には時間的なすみわけがみられた。

ヒオドシチョウが占有行動をとるのは11時前後から15時30分ぐらいまでで、同種間の干渉は、ヒオドシチョウがこの広場に出現し始める11時前後がピークで、その後いったん頻度が下がり、12時半以降はコンスタントに続く。

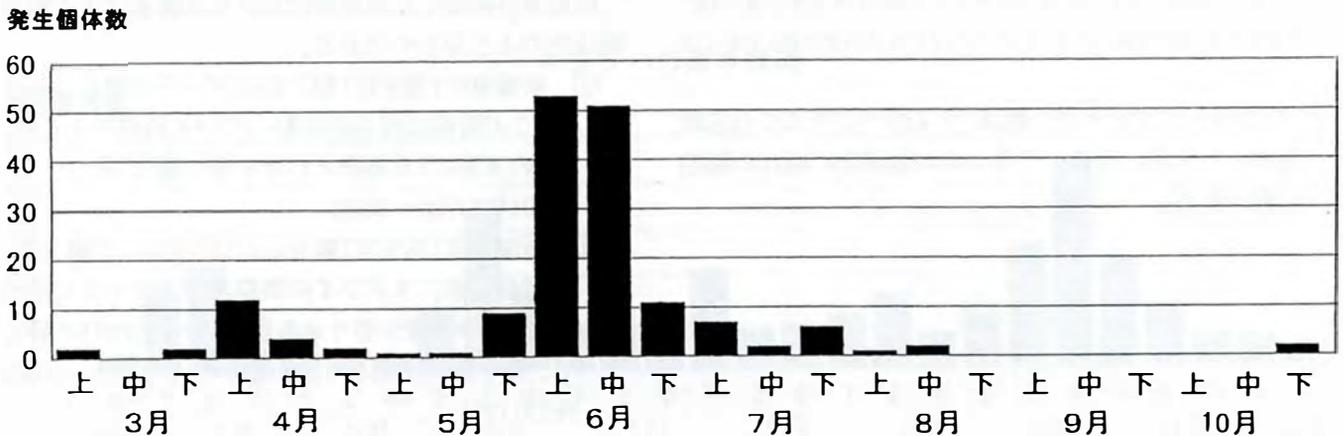
15時30分ごろからアカタテハが現れるようになり、2種間の争いが頻繁になり、その頻度は1.8分に1回であった。

15時50分以降はアカタテハの占有となり、16時5分以降ピタリとヒオドシチョウがあらわれなくなった。

【ヒオドシチョウの占有行動】

4月8日の14時30分から15時35分の観察によると、同一のヒオドシチョウのオスがほぼ連続して広場を占拠した。65分間に広場にはメスが20回(3.3分に1回)、オスが15回(4.3分に1回)あらわれたが、この個体はその都度メスを追い、または進入してきた他のオスを追い払って、ほとんど完璧に同種の他のオスを追払うのに成功している。

ヒオドシチョウの周年経過



ヒオドシチョウの周年経過

【求愛行動】

前記の占有個体がメスにアプローチした18例のうち、求愛行動を示したのは2回だけで、交尾には至らなかった。

このときの1例では、オスは地上のメスに向けて腹端を曲げ交尾を試みようとしたが、突如オスはそれ以上の試をやめてメスと離れた。メスはそのまま裸地上に静止し続け、オスはもといいた場所の近くに帰って着地してしまつた。

【幼虫の行動例】

1980年5月23日姫路市則直での観察では、市川の土手に生えているエノキ(高さ3m根元径15cm)の葉が食べられて丸坊主になっており、無数の終令幼虫が幹をつたって地面に降りているところを確認している。

【食餌植物】

県内ではエノキ、ヤナギが確認されている。

【成虫の吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。(ユキノシタ科)ウツギ、(バラ科)ヤマザクラ、モモ、ソメイヨシノ、(キク科)ヒヨドリバナ、アザミ類、(ナデシコ科)ムシトリナデシコ、

その他でクヌギの樹液、コナラの樹液の吸汁が観察されている。

【寄生】

姫路市夢前町菅生潤産の蛹からマダラヤドリバエ *Sturmia bella* (Meigen)が発生した⁵⁶⁾。

78 ルリタテハ

(*kaniska canace*)

■ 分布の状況

国外では台湾、朝鮮、中国からアムール、インドシナ、インド、フィリピン、スラウェシなどの東洋熱帯に分布する。国内では北海道、本州、四国、九州、南西諸島に分布する。

県内のほぼ全域に分布し、いずれの地域でも個体数は多い。平地から丘陵地、山地の明るい雑木林やその林縁が主な生息場所である。山道に生えるサルトリイバラでよく幼虫を見かける。成虫は山地だけでなく農耕地や公園、時には市街地などでも見られる。

■ 生態

【成虫の発生時期】

6月上旬～10月にかけて年3回発生する。越冬した成虫は3月中旬ごろからあらわれ、3月下旬から見られる個体数が多くなる。越冬成虫は5月まで見られる。

第1回目の成虫は6月上旬頃から発生し、6月下旬から7月上旬にかけてピークとなる。第2回目のピークは8月下旬で年間の最大となり、第3回目の小さなピークが10月中旬に見られる。越冬する成虫は11月まで見られる。

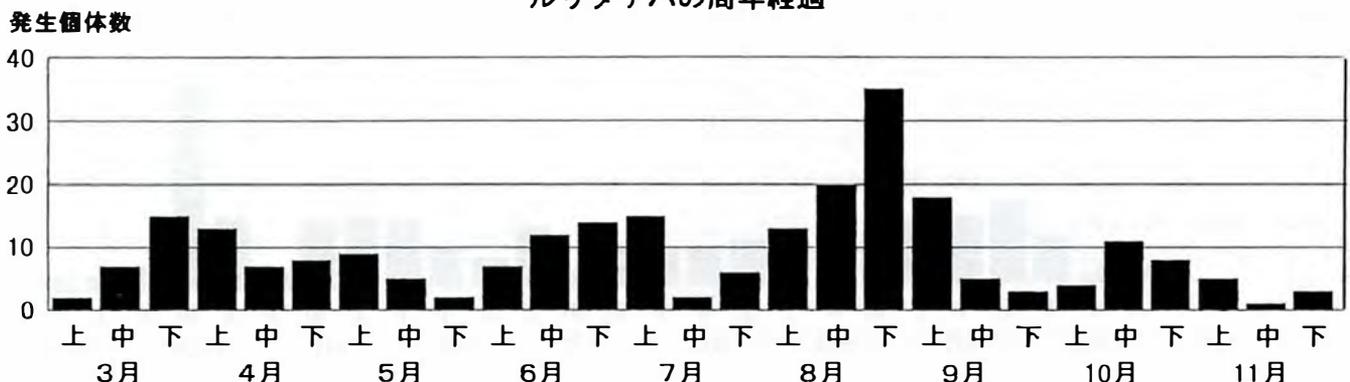
【食餌植物】

県内で確認された食餌植物はユリ科のサルトリイバラとオニユリ、ホトトギス(園芸種)である。

【成虫の吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。(ユキノシタ科)ウツギ、(ツツジ科)アセビ、(ジンチョウゲ科)ミツマタその他ではヒノキ樹液、ミズメ樹液、アベマキ樹液、コナラの樹液、クヌギの樹液、ニレの樹液、柿の腐熟果などを吸汁しているのが観察されている。

ルリタテハの周年経過



79 アカタテハ

(*Vanessa indica indica*)

■ 分布の状況

国外では台湾、朝鮮半島、中国、ヨーロッパ、北アメリカ、インド、ヒマラヤ、フィリピン、スラウェシなどに分布する。

国内では北海道、本州、四国、九州、南西諸島に分布する。

県内のほぼ全域に分布し、いずれの地域でも個体数は比較的多いが、淡路島では少なくあまり見られない。

■ 生息環境

幼虫の主な食餌植物であるイラクサ科の植物が茂る山林や林の縁、伐採跡地、河川敷や土手、林道、耕作地の畦畔やその周辺、都市近郊の荒地、公園、住宅地内の空き地などにも生息する。また越冬個体は市街地でもよく見られる。

■ 生態

【成虫の発生時期】

5月下旬ごろから10月にかけて年3~4回発生する。

冬季、淡路島では暖かい日になれば飛翔することはあるが、他の地域では全く見られない。

越冬した成虫は3月下旬頃から目に付くようになり、5月頃まで見られる。

第1回目の成虫は5月下旬頃から発生するようであるが、個体数は少ないのと、越冬個体とも重なるため、明確なピークはみられない。

第2回目のピークは7月下旬ごろで、8月下旬から9月中旬にかけて3回目のピークがある。

10月中旬に最大のピークがみられるが、これは越冬する成虫で、第4回目の個体群と3回目のものが重複しているものと思われる。

本種は通常成虫越冬とされているが、竹内尚徳(2000)によると伊豆半島にて食草のカラムシ、イラクサ、ヤブマオ、ラセイタソウで若令から終令に至る幼虫を冬季に観察している。県内においても淡路島や県南部の冬季温暖な地域では幼虫での越冬が考えられる。

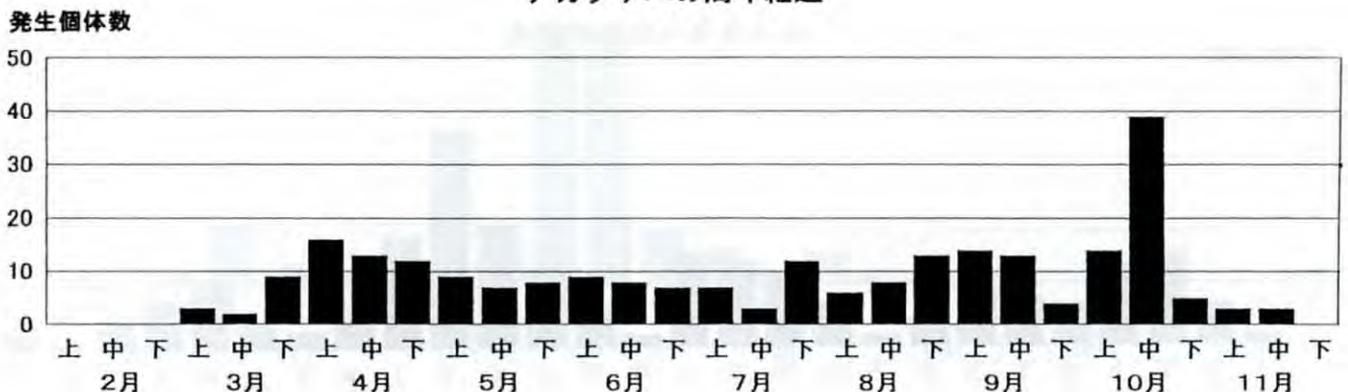
【成虫の縄張り行動と時間的すみ分け】

ヒオドシチョウの欄でも紹介したように、豊岡市妙楽寺の標高50~60mの尾根にある広場で、1980年4月上旬に観察が行われ(遠藤・石田1985)、アカタテハの占有行動が紹介されている。

この場所で占有行動をとるのは、主にヒオドシチョウとアカタテハで、この2種の間には時間的なすみわけがみられた。アカタテハが占有するのは15時30分以降でそれより早い時間帯はヒオドシチョウが占有し、これら2種が入れ替わる時間帯には、2種間の争いが頻繁になるが、16時を過ぎる頃からヒオドシチョウがあらわれなくなり、夕刻まではアカタテハの占有となった。

この広場を占有したのが同一のオスであったかどうかは確認できていない。

アカタテハの周年経過



ヒオドシチョウとアカタテハが入れ替わる時間帯(15時23分から16時6分)のアカタテハとヒオドシチョウの干渉は1.8分に1回で、アカタテハどうしの干渉は7.5分に1回で、この時間帯は異種間の干渉が中心であったことがわかる。

ヒオドシチョウがいなくなったらアカタテハどうしの争いとなり、その頻度は2.3分に1回であった。

アカタテハどうしの干渉時間は平均65秒であった。これはヒオドシチョウどうしの平均19秒、アカタテハとヒオドシチョウの平均13秒にくらべて大変長い時間が費やされている。

【産卵】

新温泉町(浜坂町)城山における1993年4月3日の永幡氏の観察では、2~3cmに伸びたカラムシの新芽に産卵していた。産卵には前脚を震わせて、食草を識別しているように思えた。2~3秒かけて1卵生んではすぐ飛び立ち、13時20分から40分の間見られた。

【食餌植物】

県内で確認された食餌植物は次のとおりである。(イラクサ科)アカソ、ヤブマオ、カラムシ、クサマオ(カラムシの変種)、(ニレ科)オヒョウ

【成虫の吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。

(グミ科)ナワシログミ、(ツツジ科)ドウダンツツジ、(バラ科)ヤマザクラ、ナワシロイチゴ、サクラ、(ユキノシタ科)ウツギ、(クマツヅラ科)ランタナ、(ジンチョウゲ科)ミツマタ、ジンチョウゲ、(フジウツギ科)ブッドレア、(アブラナ科)ダイコン、(キク科)タンポポ、ノアザミ、コスモス、キク、セイタカアワダチソウ、(シソ科)カキドオシ、(タデ科)ソバ、(ユリ科)ネギ、ニラ、

その他カキの実の吸汁やナラガシワの樹液への吸汁が観察されている。

80 ヒメアカタテハ

(*Cynthia cardui*)

■ 分布の状況

国外ではオーストラリア、ニュージーランドを除く全世界に広く分布する。地理的変異のない世界共通種で、ヨーロッパでは地中海をわたる昆虫として有名である。国内では北海道、本州、四国、九州、南西諸島に分布するが、越冬地は関東以西の暖地である。

県内のほぼ全域に分布し、いずれの地域でも個体数は多いが、北部や中部では越冬できない。瀬戸内海側では幼虫越冬している。

■ 生息環境

スキー場のような山地の草原、耕作地周辺や田畑の畦畔、河川敷や土手、集落周辺の空き地など明るい環境を好み、都市内の公園や民家周辺でも発生する。

越冬場所は、県南部の耕作地の周辺などの草地で、神戸市西区岩岡町では、南斜面の畦畔には冬期に多数の幼虫が見られる。

■ 生態

【成虫の発生時期】

4月から12月にかけて年5回程度発生する

県内では幼虫で越冬し、第1回目の成虫は4月頃から発生し、4月下旬がピークとなるが発生個体数は極めて少ない。神戸市諏訪山公園の山口福男氏の観察では5年間に延べ292頭の成虫を確認したが、春(3月~5月)に確認した個体数は10頭で全体確認数の僅か3%であった。

第2回目は6月ごろから現れるが、第1回目の成虫の発生期間が長いと、2回目の発生期間も長期になり、以降は世代が重なる。6月中旬に2回目のピークがみられる。8月下旬にピークがみられ、第3回目のものと思われる。10月上中旬から11月中旬にかけては年間最大の長期にわたるピークがあり、4回目の成虫が中心であるが、3回目、5回目の成虫も含まれている可能性が高い。成虫越冬はできないが、県南部では12月まで見られる。

【成虫の移動】

近年まで本種は冬期、成虫で越冬するというようになっていたが、冬期の幼虫の観察、成虫の追跡調査等の結果、本種は基本的に非休眠であり、冬期の越冬は食餌植物のある暖かい地域であるということがわかった。

但馬の神鍋スキー場などでは5月に多数の成虫が見られるが、但馬地域は幼虫の越冬が不可能な地域であり、南部などの越冬地で羽化した成虫が移動してきたものと思われる。ただ、但馬の海岸線付近は温暖であり、幼虫が越冬している可能性もある。

【冬期の幼虫】

神戸市西区岩岡町では、1984年の冬期の調査では、空き地や道路脇のヨモギで越冬していたが、1990年代には外来種のゼニバアオイが分布を広げ、広い範囲で見られるようになった。

肥料を要求する植物なのか、畑の畦や水路の法面など畑地に近接した場所を好み、特に南向きの畦畔では、低い位置にある太陽の光を直角に受けるため、1月の厳冬期でも結構暖かく、青々と茂ったゼニバアオイの葉を綴った巣が沢山あり、若令から中令の幼虫が見られる。

3月末には幼虫は中令から終令となり、早いものでは羽化第1回目の成虫も発生しているようである。

【春の観察記録】

1999年神戸市西区岩岡町での春の記録は次のとおりである

1終令3中令幼虫	28-III-1999
1終令1亜終令幼虫	03-IV-1999
1♀ヨモギに産卵	11-IV-1999
成虫2 exs	17-IV-1999
成虫2 exs	25-IV-1999
成虫1 ex	5-V-1999
成虫2exs、終令幼虫1、3令幼虫1	9-V-1999
成虫1ex、終令幼虫2、3令幼虫1	16-V-1999
2令幼虫2、3令幼虫2、4令幼虫1	22-V-1999

5月中はその後も成虫、幼虫は観察できた。

【食餌植物】

県内で確認できた食餌植物は次のとおりである。

(キク科)ヨモギ、ハハコグサ、チチコグサモドキ、ゴボウ、オオオナモミ、(アオイ科)ゼニバアオイ、(イラクサ科)カラムシ

県内で一番広く利用されているのはヨモギで、冬期以外は県内のほとんどの地域で利用されている。南部では冬期も利用されている。

ゼニバアオイは県南部に分布が偏るが、冬期の重要な食餌植物になっている。

オオオナモミは、数千株の調査をして、幼虫を発見したのがわずかに2例で、食餌植物とはなっているのか疑問が残るが、オオオナモミで飼育したところ順調に成長して羽化した。

【成虫の吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。
(フジツギ科)ブッドレア、(モクセイ科)ネズミモチ、(ニガキ科)ニガキ、(クマツヅラ科)ランタナ<ピンク・橙>、パーペナ、(キク科)キク<白・うすいピンク・濃いピンク・赤・黄の5色の中で濃いピンクに吸蜜にくる回数が圧倒的に多かった。>ヒヤクニチソウ<ピンク-黄>、セイヨウタンポポ、コスモス、ルドベキア、キクイモ、アメリカセンダングサ、キバナコスモス、キンセンカ、ノコギリソウ、ブタナ、セイヨウタンポポ、デジ、ヒヨドリバナ、マリゴールド、(ゴマノハグサ科)オオイヌノフグリ、(アブラナ科)ダイコン、(フウチョウソウ科)セイヨウフウチョウソウ、(シソ科)ホトケノザ、(マメ科)ムラサキツメクサ、シロツメクサ、(ナデシコ科)ハマナデシコ、(ヒユ科)センニチコウ、(タデ科)ソバ、ミゾソバ、(ユリ科)ニラ、ネギ、その他で干し柿に吸汁しているのが観察されている。

【冬期の記録】

神戸市西区岩岡町 2exs 3-I-2000 近藤伸一
神戸市西区岩岡町 2exs 15-I-2000 近藤伸一
(1月15日の1頭は1月3日の個体と同一個体であった)
神戸市西区岩岡町 1exs 29-I-2000 近藤伸一
(1月29日の個体は1月15日の個体と同一個体であった)

【春期の記録】

神戸市中央区諏訪山 19-III-1998 山口福男
神戸市中央区諏訪山 18-IV-1996 山口福男



図1 ヒメアカタテハ採集地 (3~5月)

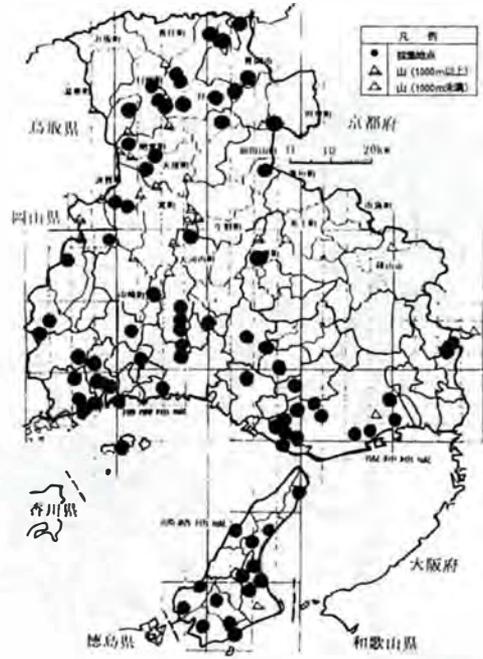


図3 ヒメアカタテハ採集地 (3~8月)

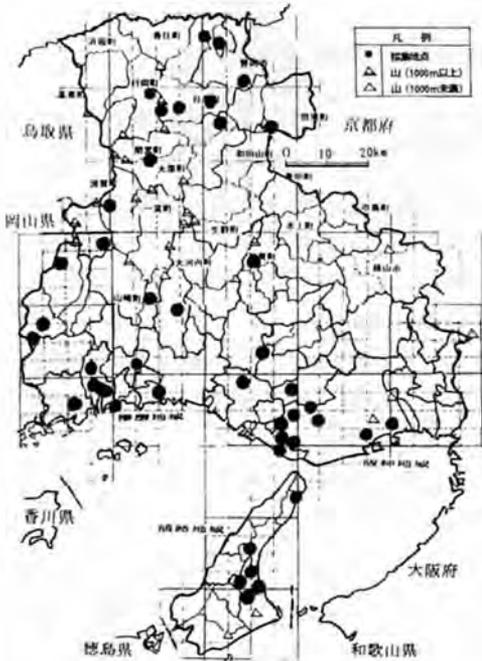


図2 ヒメアカタテハ採集地 (3~6月)

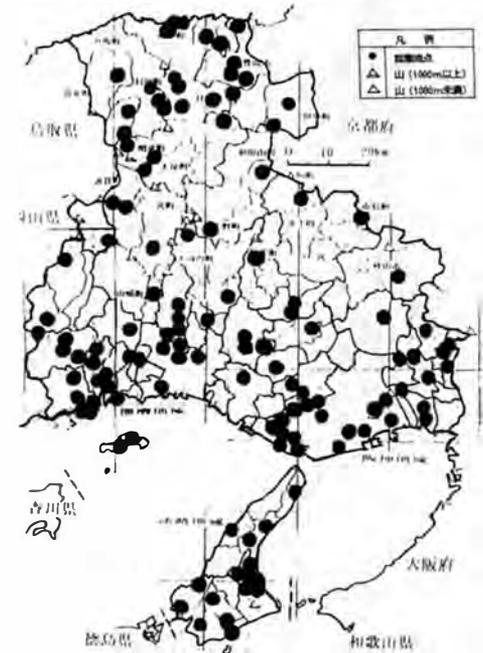
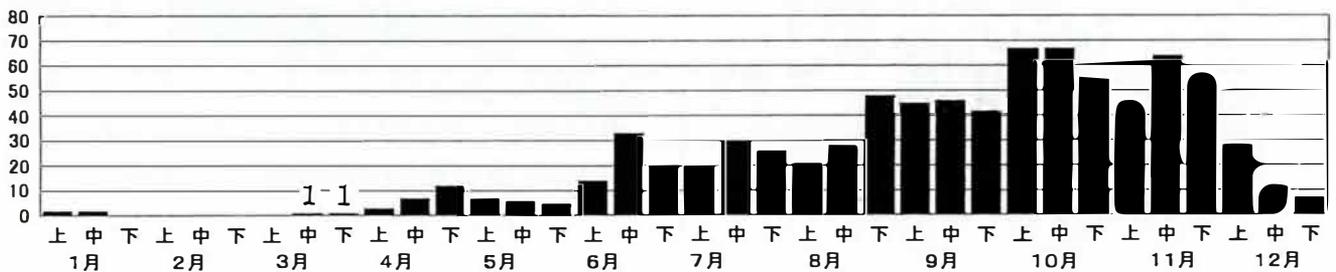


図4 ヒメアカタテハ採集地 (全期間)

ヒメアカタテハの周年経過

発生個体数



81 イシガケチョウ

(*Cyrestis thyodamas mabella*)

■ 分布の状況

【現在の分布の状況】

国外では台湾、中国南部からインドに至る地域及びニューギニア周辺に分布する。

国内では本州の紀伊半島、岡山、島根県付近以南、四国、九州、南西諸島の平地、山地に分布し、関東以南で散発的に発生する。

県内では過去には移動してきたと思われる個体または次世代の個体群が散発的に採集されていたが、現在は採集場所が全域に及び、越冬個体も確認されているので、県内で越冬している可能性はきわめて高い。

【県内での分布の広がり】

本種の最初の記録は古く、60年前の1936年神戸市一の谷で加地早苗氏が採集されたものである。

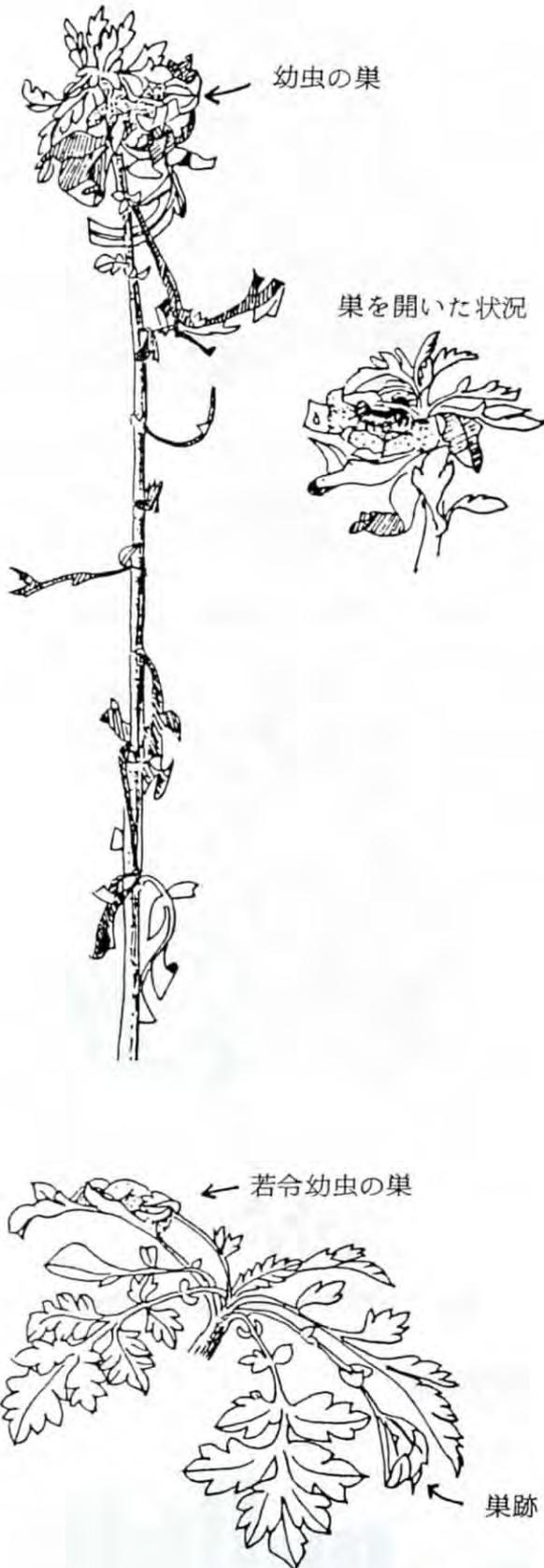
その後も数年に1回のペースで採集され、1975年までの39年間に10頭が採集されたが、ナガサキアゲハと同様に1976年ごろから記録も増え、毎年のように採集されるようになった。

1983年には姫路市井ノ口の荒川小学校校庭のイヌビワで、1~3令幼虫と卵が確認された。1989年を境として採集数が急に増加している。

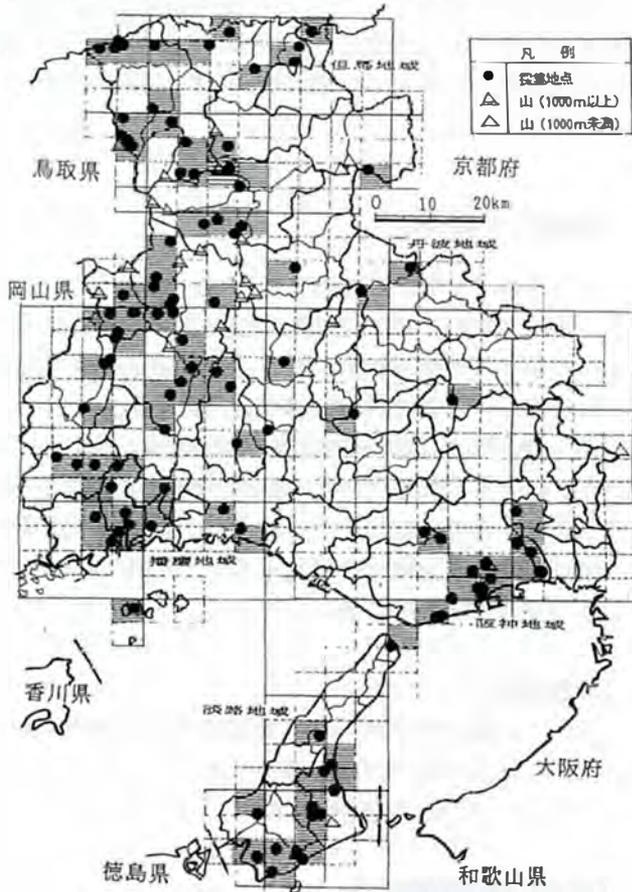
当初の採集記録はすべて夏以降のものであったが、1992年ごろからは第1化の個体が見られる5月下旬~6月の記録も増え、1993年には越冬個体も確認され、分布も県内全域に及んでいる。分布の拡大状況は次ページの図のとおりである。

【但馬地域の広がり】

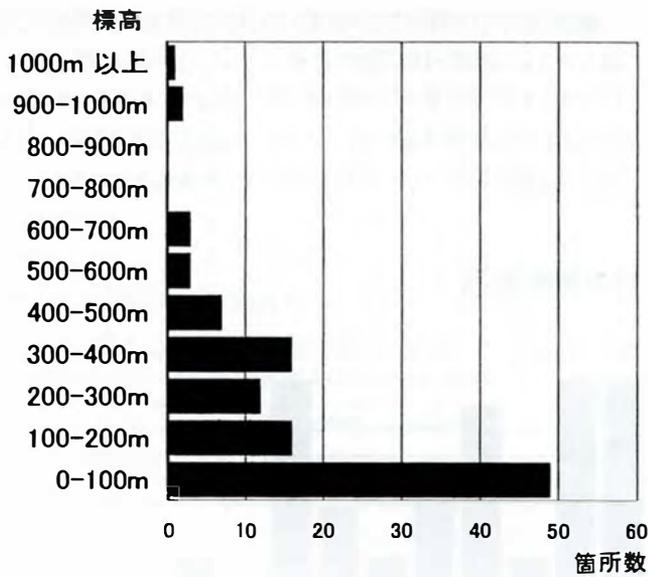
但馬地域では1959年の養父市大屋町、1962年の新温泉町(浜坂町)の記録はあるが、その後1978年に豊岡市日高町で採集されるまで記録はなかった。1992年からは永幡氏の調査によって、新温泉町(温泉町)、新温泉町(浜坂町)、香美町村岡区(村岡町)、香美町香住区(香住町)など多くの地域で各ステージが確認されており、越冬個体も発見されている。



冬季のヒメアカタテハ幼虫の巣(ヨモギ)



イシガケチョウの県内分布



イシガケチョウの垂直分布



図1 イシガケチョウの年代別採集場所 (1936年～1980年)



図2 イシガケチョウの年代別採集場所 (1936年～1995年)

イシガケチョウ 年別採集数

採集年	頭数	採集年	頭数	採集年	頭数	採集年	頭数
1950以前	4	1971	1	1981	-	1991	2
		1972	-	1982	1	1992	8
		1973	1	1983	1	1993	7
1951-60	3	1974	-	1984	2	1994	54
		1975	-	1985	-	1995	15
		1976	1	1986	-	1996	3
1961-70	3	1977	4	1987	-	1997	2
		1978	1	1988	1	1998	-
		1979	1	1989	7		
		1980	2	1990	3		

【淡路島の状況】

淡路島においては採集された記録は新しく、1984年の洲本市の記録が最初のものである。1994年には5月の記録が2例報告されており、淡路島でも土着に近い状態になったように思われる。

■ 生息環境

県南部では、集落に近いイヌビワの茂る雑木林内、林縁、山道などいわゆる里山環境で見られる。県中北部では集落内のイチジクからも幼虫や蛹が採集されているが、連続しての発生は確認できていない。新温泉町(浜坂町)では海に面した斜面に生えるイヌビワで幼虫が確認された。住宅地や市街地で採集された例も多い。生息地の標高は100m以下の低地が中心である。

■ 生態

【成虫の発生時期】

成虫の採集時期は4月上旬から12月上旬に及び、採集数が多いのは5月下旬から10月下旬の間である。

岡山県南部では5月下旬～10月にかけて年4～5回、北部では2回程度発生しているの、兵庫県でもおなじ状況と推定される。

【季節に伴う拡散】

難波通孝(1994)によると、岡山県南部の春の越冬個体群が1化、2化と世代をつなぎながら北に東に拡散する様子をつきとめている。

兵庫県内の調査でも、7月に2化個体の発生を千種川、揖保川の中～上流で確認、2化個体群の発生の北限を養父市大屋町から朝来市(朝来町)を結ぶ線と推定している。

【県内での越冬】

県内で越冬しているかどうかについては、近年採集例が特に増加し、また継続的に採集され、同じ地域でも連続数年間採集されていることや、越冬成虫の採集記録も1993年に新温泉町(浜坂町)と姫路市、1994年に姫路市夢前町と4月の採集記録が3例あり、5月にも神戸市、相生市、南あわじ市(緑町)などの記録が3例あり、近年の冬期の温暖化や近接の岡山県で毎年越冬する地域があることなどを考慮すると、県内で越冬している可能性はきわめて高い。

【食餌植物】

暖地性の蝶でクワ科イヌビワ属(Ficus)を食餌植物とし、これまで県内で幼虫等がイヌビワ、イチジク、イタビカズラから確認されている。

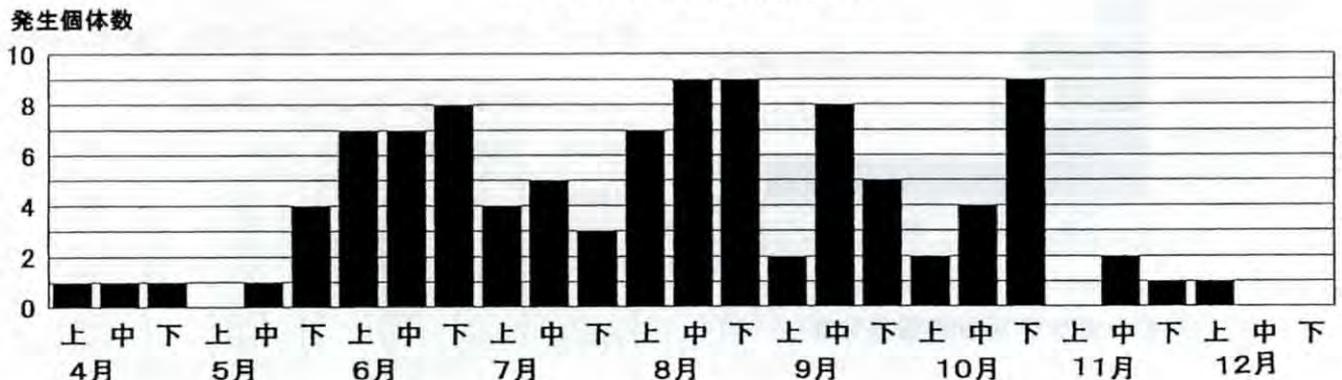
【成虫の吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は次のとおりである。
(キク科)セイタカアワダチソウ、ヒヨドリバナ、ヨメナ、(タデ科)イタドリ、ソバ

【天敵】

難波通孝(1994)によれば、佐用町(南光町)河崎で確認した11の蛹の中で寄生されていなかったのは1頭だけで他は寄生されていた。ミナミアオカメムシの5令幼虫が蛹から体液を吸っているのを確認しており、寄生された蛹からキアシフトコバチが発生もしている。

イシガケチョウの周年経過



■ 採集記録

- 川西市水明台 lex 9-IX-2001⁷⁸¹
 宝塚市玉瀬 1♀ 3-VI-2001 法西 浩⁶³⁴
 " ゆずりは台 lex 15-VIII-2001 法西 浩⁶³⁵
 芦屋市山芦屋町1幼虫 12-X-2001 法西 浩⁶³⁵
 " 公光町 1♀ 27-X-1994 吉原和男¹³
 " 川西町 1♂ 11-X-1993 西 隆広¹³
 " 奥山黒越谷 1♂ 17-VIII-1992 青木典司¹³
 西宮市山口町金仙寺1♂²¹-VI-1980 森崎 譲¹³
 " 上ヶ原山手町lex 2-X-1998 法西 浩⁶²⁶
 " 上甲東園2幼虫 7-X-2000 法西 浩⁶³⁵
 " 塩瀬町名1幼虫4幼虫 8-X-2000 法西 浩⁶³⁵
 【神戸市】
 六甲山頂 23-VII-1961 楠田英夫¹³
 灘区 摩耶山lex(目撃) 28-IX-1959 松本健嗣¹³
 " 篠原伯母野山町 2♂1♀ 4-X-1-2000⁷⁷³
 中央区籠池通 1♂ 23-X-1994 福本 誠¹³
 " 加納町新神戸駅西側 23-V-1996 難波通孝¹³
 " 元町 1♀ 15-X-1-1990 中西明徳¹³
 " 諏訪山公園 1♀10-X-II-1989 山口福男¹³
 " 再度谷 1♀(目) 2-IX-1995 山岡万寿夫¹³
 鷹取山 lex -1949 中野史雄¹³
 高尾山⁸⁹²
 鷹取山和谷 1♂ 29-VI-1951 中口公一郎¹³
 須磨区一ノ谷 2exs -1936 加地早苗¹³
 " " 1♂ 19-IX-1995 青木陽一¹³
 " 板宿 1♂ -VIII-1949 加藤昌宏¹³
 " 須磨浦公園2♂ -IX-1995 青木陽一¹³
 北区 丹生神社付近1♀ 1-VIII-1995 平尾栄治¹³
 " 山田町坂本 lex 22-VIII-1999 平尾栄治⁴⁷⁴
 " 道場町鎌倉峡 lex 8-VII-2001 法西 浩⁶³⁵
 " 道場町千菊貯水池1♀23-IX-2001法西 浩⁶³⁵
 三木市戸田 1♀ -IX-1977 小倉 滋¹³
 西脇市出合 1♂ 21-VIII-1977 竹内俊行¹³
 多可町加美区(加美町)鳥羽 幼虫9-VII-1994 難波通孝¹³
 " 山寄上 蛹 9-VII-1994 難波通孝¹³
 姫路市井ノ口 10幼虫 30-IX-1983 上田倫範¹³
 " 白鳥台 1♀ 29-IV-1994 広畑政巳¹³
 " 飾磨高校 1♂ 16-VII-1996 稲田和久¹³
 姫路市夢前町佐中 lex(目) 5-IV-1994 稲田和久¹³
 " " 雪彦山4exs(目) 26-X-1994 木下賢司¹³
 " " 塩田温泉lex(目)20-X-1-1994 広畑政巳¹³
 姫路市家島町西島東大寺 1♀ 14-VI-1992 小路嘉明¹³
 " " 男鹿島 lex 8-IX-2001 山岡万寿夫⁸²⁶
 " " 坊勢島 lex 8-IX-2001 山岡万寿夫⁸²⁶
 福崎町山崎 lex(目) -VII-1991 石井為久¹³
 市川町西田中 lex(目) 19-VI-1999 広畑政巳⁶⁶⁶
 神河町(神崎町)吉富野上 蛹殻 10-VII-1994 難波通孝¹³
 たつの市掛保川町馬場 1♀ 13-VI-1996 唐土洋一¹³
 たつの市(龍野市)掛西町小神2exs 25-VI-1995 唐土洋一¹³
 たつの市新宮町香山平見 蛹殻 7-VII-1994 難波通孝¹³
 宍粟市山崎町野々上池田 蛹 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 三津 蛹 7-VI-1994 難波通孝¹³
 宍粟市一宮町安積 蛹殻 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 嶋田 食痕 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 百千家満 食痕 10-VII-1994 難波通孝¹³
 宍粟市波賀町上野水谷 蛹 10-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 音水 1♂ 8-VI-1969 畑中 熙¹³
 " " 戸倉 lex(目) 20-VII-1980 黒田 収¹³
 " " 齊木 蛹 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 上野 食痕 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 皆木 蛹 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 原 幼虫 7-VII-1994 難波通孝¹³
 相生市三濃山 lex(目) 28-VIII-1994 唐土洋一¹³
 " 菅原町 lex 7-VI-1977 川崎悟良¹³
 " 大谷町 1♂ 19-IX-1971 浜田守弘¹³
 " 相生町 1♂ 6-VIII-1993 米村和繁¹³
 " 相生3丁目lex(目)29-V-1994 橋本一彦¹³
 " 矢野町小河 lex 10-X-1995 唐土洋一¹³
 " 川原町 1♂ 3-VI-1994 米村和繁¹³
 赤穂市周世 1♀ 16-X-1994 唐土洋一¹³
 " 坂越 1♀ 16-X-1994 唐土洋一¹³
 " 坂越大泊 lex(目) 16-VII-1979 柳田和則¹³
 上郡町柏野 lex(目) 21-IX-1995¹³
 " 野桑 lex(目) 16-VII-1990 大貝秀雄¹³
 " 旭 lex(目) 7-VII-1993 大貝秀雄¹³
 佐用町(南光町)上三河 1♂ 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 河崎 蛹 7-VII-1994 難波通孝¹³
 宍粟市千種町下河野宮の下幼虫 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 揃木 蛹殻 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 川井 2♂ 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 岩野辺 幼虫 7-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 奥西山 食痕 10-VII-1994 難波通孝¹³
 佐用町佐用坂 1♂ 中旬-VI-1976 白井祐一¹³
 豊岡市瀬江¹³ lex 9-X-1994 福井丈嗣¹³
 " 日和山城崎マヅク 1♀ 26-X-1-2000 平野雅親⁸⁸⁴
 豊岡市城崎町温泉寺 1♂ 27-VII-1995 嶋田 勇¹³
 " " 来日林道 1♂ 11-VIII-1995 木下賢司¹³
 豊岡市竹野町河内 1♂ 12-VIII-1994 近藤伸一¹³
 豊岡市日高町阿瀬溪谷 1♂ 11-VII-1978 三木茂久¹³
 豊岡市但東町天谷 蛹殻 10-VII-1994 難波通孝¹³

- 香美町香住区(香住町) 間室 1♂ 13-IX-1994 永曾将大¹³
 " " 上計 1♀ 26-X-1994 永曾将大¹³
 香美町村岡区(村岡町) 熊波幼虫 6-X-1994 永幡嘉之¹³
 " " 萩山 食痕 6-XI-1994 永幡嘉之¹³
 " " 大野 食痕 6-XI-1994 永幡嘉之¹³
 " " 大笹 幼虫 6-VII-1995 永幡嘉之¹³
 新温泉町(温泉町) 畑ヶ平林道 14-VI-1992 永幡嘉之¹³
 " " 切畑 1♀ 15-VI-1992 永幡嘉之¹³
 " " 扇ノ山小ヅツコ 1♀ 27-VII-1992 永幡嘉之¹³
 " " 霧ヶ滝 1ex(目) 16-VI-1994 唐土洋一¹³
 " " 海上 食痕 9-X-1994 永幡嘉之¹³
 新温泉町(浜坂町) 城山 1♀ 13-IV-1993 永幡嘉之¹³
 " " 諸寄 1♂1♀ 24-VI-1993 永幡嘉之¹³
 " " 居組海岸 1ex(目) 11-VIII-1994 永幡嘉之¹³
 " " 宇都野神社 1ex(目) 初夏-1962 谷角素彦¹³
 " " 久谷字袋谷 1♀ 29-XI-1997 山本一幸¹³
 朝来市(朝来町) 立野 食痕 10-VII-1994 難波通孝¹³
 養父市(関宮町) 大谷 1♀ 20-IX-1997 植田 悟¹³
 養父市大屋町宮本岡畑 蛹 10-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 須西 蛹殻 10-VII-1994 難波通孝¹³
 " " 中間 1♂ 13-IX-1959 上垣 巧¹³
 " " 蔵垣 1♀ 9-VI-2001 近藤伸一²⁵
 養父市八鹿町加瀬尾 1♀ 16-VI-2001 近藤伸一²⁵
 丹波市青垣町東芦田 蛹 9-VII-1994 難波通孝¹³
 篠山市今田町四斗谷 1♂ 6-VI-1994 法西 浩¹³
 洲本市鮎屋 1ex 29-VIII-1989 前川和昭¹³
 " " 三熊山 1ex(目) 27-X-1989 竹田俊道¹³
 " " 猪ノ鼻水源地 1ex 23-VIII-1992 交告尚史¹³
 " " 中川原 1♂ 15-VII-1984 前川和昭¹³
 " " 安乎町浜 1ex 16-IX-1984 前川和昭¹³
 " " 安乎町北谷 3♂ 26-IX-2000 堀田 久⁶⁹
 " " 千種 1ex(目) 11-VIII-1999 交告尚史²⁰³
 淡路市(淡路町) 岩屋 1ex(目) 30-IX-1992 堀田 久¹³
 淡路市(津名町) 大町畑 幼虫 30-VI-1991 登日邦明¹³
 南あわじ市(緑町) 鮎屋ダム付近 1♂ 29-V-1994 谷川大海¹³
 南あわじ市(西淡町) 飯山 1ex(目) 10-IX-1990 竹田俊道¹³
 南あわじ市(南淡町) 阿万 1ex 24-X-1982 藤平 明¹³
 " " 灘黒岩 1♀ 8-VIII-1988 藤富正昭¹³
 " " 論鶴羽山 2exs(目) 11-VIII-1989 登日邦明¹³
 " " 灘大川 2exs 28-VIII-1989 藤平 明¹³
 " " 大日川ダム 1ex 2-VIII-1992 上野哲郎¹³

82 スミナガシ

(*Dichorragia nesimachus*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾、中国、インドシナ、ビルマ、ネパール、ジャワ、ボルネオ、フィリピンなどに広く分布する。国内では本州、四国、九州の山地に広く分布する。

県内では南は淡路島から北部日本海沿いにかけて全域に広く点在している。しかし食餌植物の関係で分布は偏在し、一般に個体数は少ない。

播磨、阪神地域では比較的高い山地に分布し、低地での個体数は少ない。但馬地域では平地林から高地にかけて分布する。

■ 生息環境

アワブキやミヤマハハソが分布する広葉樹林の林間や林縁部、溪流沿いなどに生息しているが、播磨、阪神地域ではこれらの植物がやや標高の高い山地に分布する。但馬地域では平地から山地、集落周辺や海岸でも見られ、個体数も比較的多い。

淡路島では洲本市三熊山などのヤマビワが分布する常緑広葉樹林の林間、林縁部を活動の場所としている。垂直分布を県内全域でみると、低地から標高が高くなるのに比例して生息地が減少している。

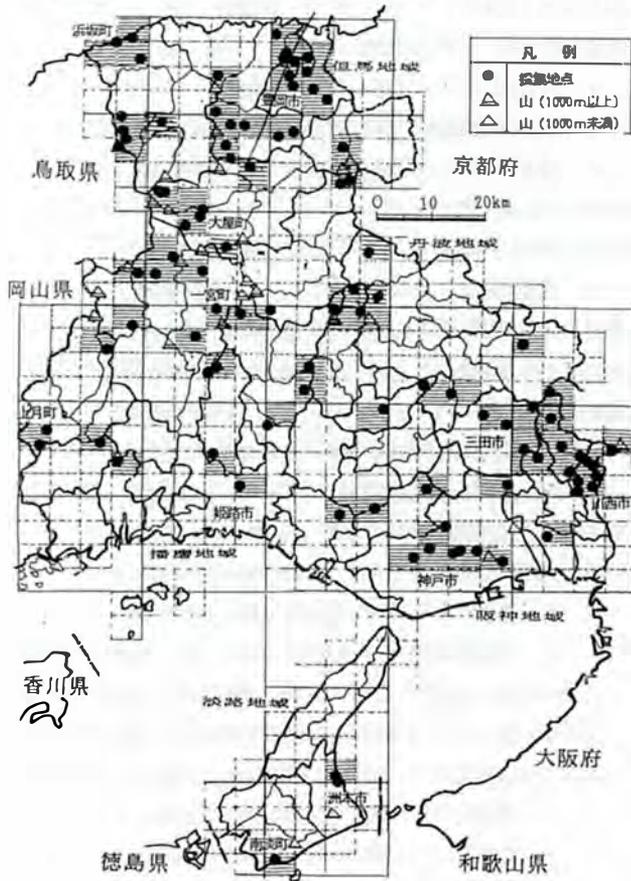
■ 生態

【成虫の発生時期】

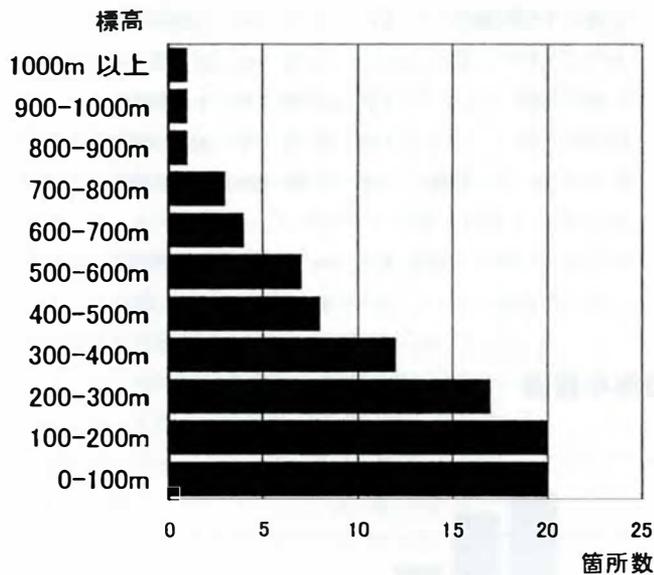
5月下旬ごろから8月にかけて年2回発生する。

第1回目の成虫は5月中旬頃から発生し、6月上旬がピークとなる。第2回目は7月下旬ごろからあられ、8月上旬がピークで下旬ごろまで見られる。

淡路島では飼育下ではあるが、10月に第3回目の羽化例がある。



スミナガシの県内分布



スミナガシの垂直分布

【第3化が羽化した飼育例】

堀田 久氏が1980年に洲本市三熊山で採集した幼虫をヤマビワで飼育した結果は次のとおりである。

8月23日：1眠起(2令) 8月27日：2眠起(3令)

8月31日：3眠起(4令) 9月 5日：4眠起(5令)

9月18日：前蛹 9月19日：蛹化

10月 1日：羽化(1♂) 同時に飼育した他の幼虫は全て越冬した。

【食餌植物】

アワブキ科(Meliosma)の植物が食餌植物である。県内に分布するアワブキ科は3種で、落葉樹のアワブキ(M. myriantha)、ミヤマハハソ(M. tenuis)は淡路島以外の県内に広く分布し、常緑のヤマビワ(M. rigida)は淡路島南部に分布するが、いずれもスミナガシの食樹になっている。

【成虫の吸蜜植物】

県内での吸蜜植物は観察されていないが、クヌギの樹液、イタヤカエデ樹液を吸汁しているのが観察されている。また2003年8月、水路の中にあったモグラの死体を吸汁しているのを観察している。



モグラの死骸を吸汁するスミナガシ

香美町村岡区(村岡町)熊波 2003年8月13日

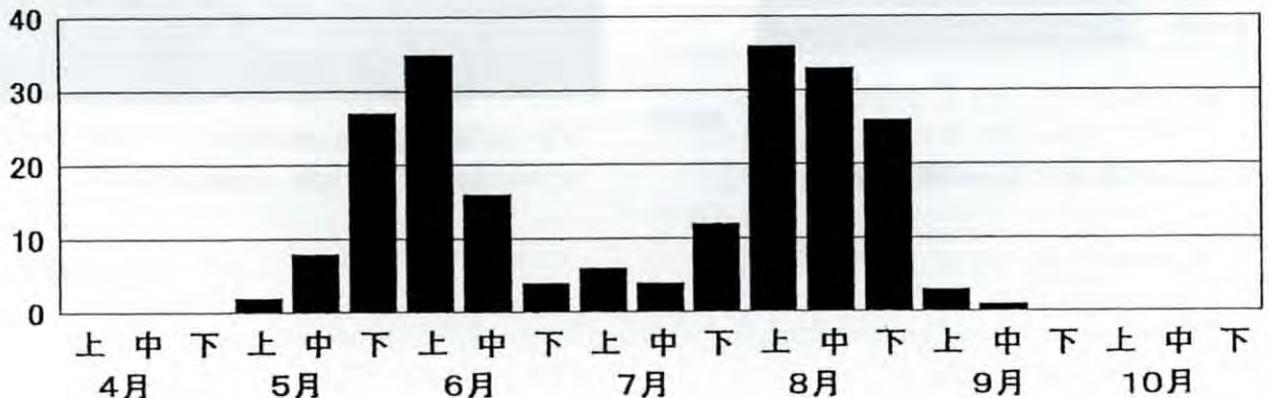
■ 採集記録

川西市黒川妙見山 1幼虫16-VII-1997¹¹
 // 笹部 2♂ 30-VII-1971 桑原英夫¹¹
 // 赤松 16-V-1970 小坂利明¹¹
 // 東谷 1♀ 12-VIII-1954 吉坂道雄¹¹
 // 芋生 22-VIII-1979 仲田元亮¹¹
 // 一庫 2exs 26-VII-1966 当麻信彦¹¹
 // 一の鳥居 1ex 8-VI-1966 畦 定子¹¹
 // 多田 3exs 6-VI-1967 鴻池義一¹¹
 三田市本庄 1♀ 17-VIII-1969 高橋邦明¹¹
 // 乙原 3幼虫 29-VII-1995¹¹
 // 木器〜猪倉峠 20-VII-1976¹¹
 猪名川町槻並 14-VIII-1984 小坂利明¹¹
 // 内馬場 22-VIII-1976 仲田元亮¹¹
 // 柏原(大野山) 8-VI-1980 小坂利明¹¹
 // 鎌倉(高岳) 14-VIII-1984小坂利明¹¹
 // 肝川 1ex目撃 9-IX-1995¹¹
 宝塚市大原野 28-V-1990¹¹
 芦屋市虻谷 1♀ 21-VIII-1994 西 隆広⁴⁴⁷
 西宮市甲山鷲林寺¹¹
【神戸市】
 六甲山 1♂ 27-VIII-1951 吉坂道雄¹¹
 灘区六甲学院前 1♀ 3-IX-1968 杠 隆史¹¹
 北区帝釈山 2♂ 23-V-1995 平尾栄治¹¹
 // 道場町 1幼虫 19-IX-1983 浜田 静¹¹
 // 山田町山ノ街 1♂1♀3-VIII-1960 尾崎 勇¹¹
 // 泉台大山公園 1♂下旬-VII-1994 山下剛史¹¹
 // 森林植物園 2♂1♀ 13-VII-1975 山下剛史¹¹
 西区押部谷町木津 1ex 5-VI-1993 青木陽一¹¹
 // 樋谷町寺谷 1ex -VIII-1994 山下剛史¹¹
 三木市大村 1ex 19-VIII-1984 永幡嘉之¹¹
 // 善祥寺 1ex 29-VIII-1983 永幡嘉之¹¹

加古川市上荘町 数岡省一郎¹¹
 西脇市住吉町 1ex目撃 大島 孝¹¹
 // 八日山 1ex -V-1958¹¹
 多可町加美区(加美町)三国岳1♂ 30-V-1959 猪俣・岡¹¹
 // 清水 1♂ 3-VI-1959 猪俣・岡¹¹
 姫路市伊伝居¹¹
 姫路市夢前町雪彦山 1♂ 6-V-1962 尾崎 勇¹¹
 // 菅生澗 谷川洋行¹¹
 姫路市安富町関 1♀ 21-VIII-1982 広畑政巳¹¹
 市川町上牛尾塩谷 1♂ 13-VIII-1993 広畑政巳¹¹
 福崎町山崎 森下泰治¹¹
 神河町(神崎町)作畑新田 2♂ 10-VIII-1981 近藤伸一¹¹
 // // 笠形山山頂付近2♂ 12-VI-1960 大島 孝¹¹
 神河町(大河内町)砥峰 1♂ 9-VIII-1981 広畑政巳¹¹
 宍粟市山崎町塩野 1♂ -VIII-1950 松井俊公¹¹
 // // 蔦沢 2♂ 31-V-1960 岩村 巖¹¹
 // // 河原山林道 1♂ 21-V-1977 岩村 巖¹¹
 // // 西五十波 4♂ 9-VI-1978 岩村 巖¹¹
 // // 筏 1♂ 16-VIII-1979 岩村 巖¹¹
 宍粟市一宮町福知 2♂ 5-VIII-1984 広畑政巳¹¹
 // // 小原 1♀ 16-VI-1985 近藤伸一¹¹
 // // 上野田 1♀ 16-VI-1985 近藤伸一¹¹
 宍粟市波賀町赤西溪谷 1♂ 18-V-1975 広畑政巳¹¹
 // // 音水 2♂1♀ 26-VIII-1984 高島 昭¹¹
 // // 平桑 2exs 12-VIII-1979 近藤伸一¹¹
 宍粟市千種町鷹巣 1♀ 2-VI-1985 近藤伸一¹¹
 相生市矢野町三濃山 2exs 1-VIII-1957 唐土洋一¹¹
 上郡町富満 1♂ 27-VIII-1967 中浜春樹¹¹
 佐用町水根 1♂ 24-VI-1967 米村和繁¹¹
 佐用町(南光町)船越 2♂ 12-VIII-1968 米村和繁¹¹
 佐用町(三日月町)¹¹
 佐用町(上月町)上秋里 1♂ 30-V-1971 相坂耕作¹¹
 // 西新宿 1♂ 6-VI-1990 高島 昭¹¹

スミナガシの周年経過

発生個体数



豊岡市滝	1♀	2-VIII-1978	木下賢司 ¹¹
" 中ノ谷		24-V-1974	今井 ¹¹
" 下鶴井	1♀	12-VIII-1974	足立義弘 ¹¹
" 栃江	1♀	13-VIII-1993	宮垣友洋 ¹¹
" 愛宕山	1♂	6-VI-1978	木下賢司 ¹¹
豊岡市城崎町来日	1♂	4-VI-1975	木下賢司 ¹¹
" " 城崎林道	1♂	19-VI-1975	木下賢司 ¹¹
" " もみじ平		19-VI-1975	木下賢司 ¹¹
" " 飯谷 中令	3幼虫	7-IX-1988	近藤伸一 ¹¹
豊岡市竹野町阿金谷	1♂	10-VI-1963	木下賢司 ¹¹
豊岡市日高町阿瀬溪谷		31-VII-1977	谷角素彦 ¹¹
" " 岩中	1♂	17-VI-1978	木下賢司 ¹¹
" " 栃本	2♂	11-VI-1983	前平照雄 ¹¹
" " 名色林道	1♂	27-VI-1980	福井丈嗣 ¹¹
" " 上ノ郷	1♂撮影	1-VIII-1985	木下賢司 ¹¹
" " 稲藪	1♂	16-VIII-1997	大東康人 ¹¹
豊岡市出石町桐野	1♂	16-VIII-1972	木下賢司 ¹¹
香美町香住区(香住町)	三川	2♂	1-VIII-1963 小崎茂樹 ¹¹
香美町村岡区(村岡町)	熊波	2exs♂	撮影13-VIII-2003 近藤伸一
新温泉町(温泉町)上山高原		19-VIII-1973	中野 真 ¹¹
" " 扇ノ山	3幼虫	13-VIII-1988	近藤伸一 ¹¹
" " 海上	3幼虫	13-VIII-1988	近藤伸一 ¹¹
" " 霧ヶ滝	1~3令幼虫	7-IX-1988	近藤伸一 ¹¹
新温泉町(浜坂町)新市	3幼虫	6-IX-1989	近藤伸一 ¹¹
" " 城山	1♂	6-VII-1991	永幡嘉之 ¹¹
" " 観音山	1♂	1-VI-1993	永幡嘉之 ¹¹
朝来市和田山竹ノ内	1ex	24-V-1985	山崎喜彦 ¹¹
" " 糸井	1ex	18-VI-1978	広畑政巳 ¹¹
朝来市生野町栃原	1♀	4-VII-1980	近藤伸一 ¹¹
養父市八鹿町妙見	1幼虫	16-VIII-2001	近藤伸一
" " 石原	1ex	16-VIII-2001	近藤伸一
養父市(関宮町)大久保	1♂	12-VIII-1967	宮武頼夫 ¹¹
" " 福定	1♂1♀	9-VIII-1967	宮武頼夫 ¹¹
養父市大屋町横行	7幼虫	14-IX-1980	近藤伸一 ¹¹
" " 杉沢	1♂	3-VIII-1996	大東康人 ¹¹
" " 天滝	5幼虫	15-IX-1984	近藤伸一 ¹¹
" " 明延	2幼虫	30-VI-2001	近藤伸一
篠山市上籠坊		26-VIII-1980	仲田元亮 ¹¹
篠山市今田町四斗谷	1♂	6-VI-1994	¹¹
丹波市氷上町三原	幼虫多数	26-VI-2001	近藤伸一
丹波市青垣町稲土14660	1幼虫	23-VII-2001	近藤伸一
洲本市三熊山	3exs	1-VI-1991	菊地宏美 ¹¹
" " 塩屋	前翅	VIII-1977	近藤伸一 ¹¹
南あわじ市(南淡町)灘大川	1ex	3-VIII-1987	藤平 明 ¹¹

83 ゴマダラチョウ

(*Hestina persimilis japonica*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、中国に分布し、国内の分布は北海道と本州の東北地方では少なく、関東以南から四国、九州にかけては広く分布する。

県内のほぼ全域に分布し、いずれの地域でも個体数は比較的多い。

■ 生息環境

高地や深い山には生息せず、丘陵地、低地の林やその林縁、河川や農耕地、集落周辺の残置森林、都市集落内の神社、公園などで見られ、明るい環境を好み、自然環境の悪化に対する抵抗性にも比較的強い。

■ 生態

【成虫の発生時期】

5月下旬から9月にかけて年2回程度発生する。

第1回目の成虫は早いものでは4月上旬頃から見られるが、5月下旬から6月上旬ピークとなる。

第2回目は7月中旬ごろからあらわれ、7月下旬から8月上旬がピークである。9月に入っても新鮮な個体が見られることから3回目が発生している可能性もある。

【周年経過】

第2回目又は第3回目の成虫の初秋に産卵したものが孵化し、エノキ類の葉を食べて成長し、落葉が始まる11月ごろ、4令又は5令の幼虫は、体の色が緑色から茶色に変わり、神戸市西区の観察では12月に入るとエノキの幹を伝って根元に降りる。そして根元付近の落ち葉に潜り込んで葉裏に張り付いて越冬する。

翌春、エノキの芽が吹く頃、再び木に登り、摂食を初め、脱皮して終令となり5月には蛹化する。

【食餌植物】

県内ではニレ科のエノキ、エゾエノキが確認されている。

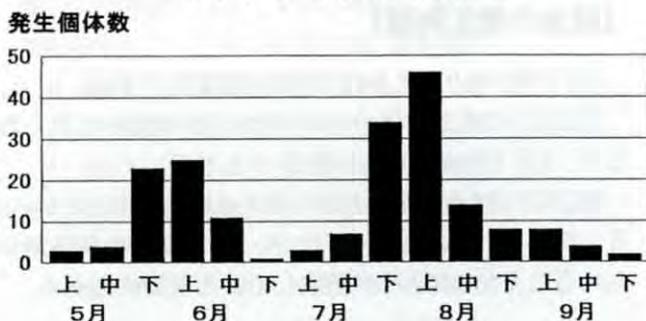
【吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は(ミカン科)カラスザンショウだけで、他にアベマキ樹液、クヌギの樹液、アキニレ樹液、スイカの実などで吸汁しているのが観察されている。

【寄生】

西宮市山口町赤坂産のゴマダラチョウの幼虫からシロコブアゲハヒメバチ(*psilomastax pyramidvlis*)が1999年5月25日に羽化している。

ゴマダラチョウの周年経過



84 コムラサキ

(*Apatura metis substituta*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、中国、シベリヤ、東ヨーロッパに分布する。国内では北海道、本州、四国、九州の平地から山地にかけて広く分布する。

県内ではほぼ全域に分布している。丹波地域の分布空白域は十分な調査がなされていない区域である。淡路島では、1992年に生息が確認され、その後毎年のように発生している。

■ 生息環境

本種は食餌植物であるヤナギ科植物が生育する河川、溪流、湿地や池の周辺などの湿度が高い場所を生息地とする。垂直分布は高標 100m以下の低地に集中しているが、高地の湿原や溪流も生息地である。

人為的環境に対する適応力があり、食餌植物が生育していれば大都市の公園や街路樹、河川敷でも生息し、高砂市では市街地内の河川の並木で発生し、市街地に取り囲まれた伊丹市の昆陽池周辺の公園内にも生息している。

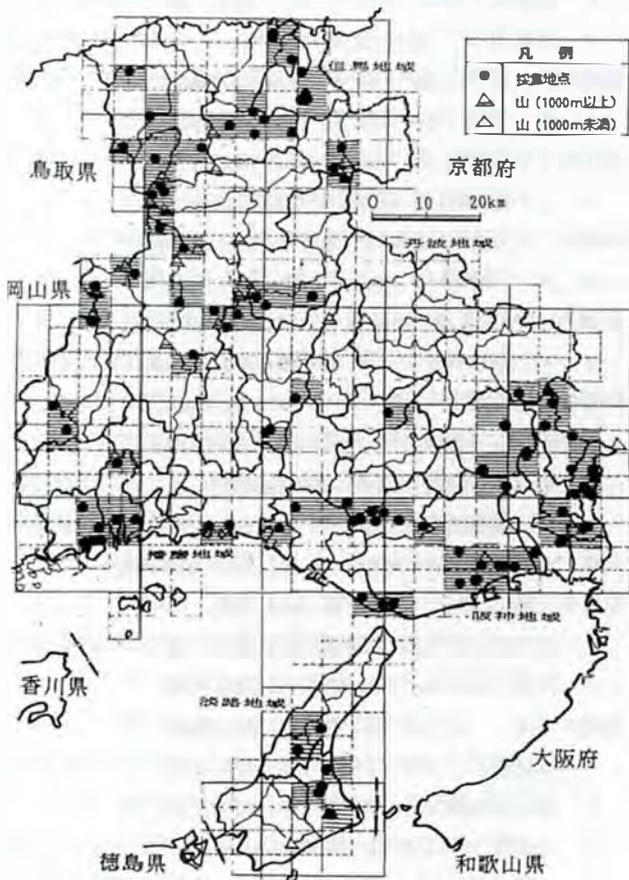
■ 生態

【成虫の発生時期】

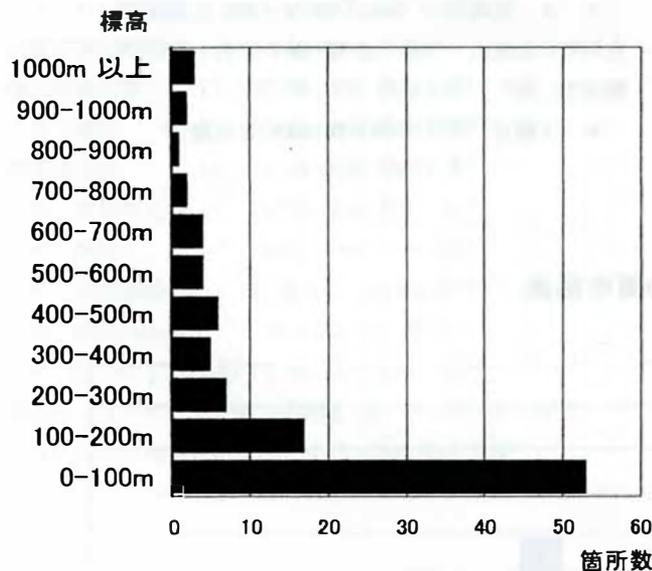
低山地や平地では5月下旬から9月にかけて年2回発生するが一部は3回発生するものと思われる。山地では年1回の発生で6月下旬ごろから7月中旬にかけて発生し、平地では第1回目の成虫は5月下旬頃から発生し6月上旬がピークとなる。第2回目は8月上旬ごろがピークであるが、9月中旬にも小さなピークがあり3回目が発生しているものと思われる。

【第3回目の成虫の産卵】

尾崎勇氏は明石市で、1977年9月20日に採集した第3化と思われる♀から22卵を採卵した。孵化した15幼虫のうち6頭は蛹になったが羽化しなかった。他の幼虫は2~3令で越冬に入った。



コムラサキの県内分布



コムラサキの垂直分布

【越冬幼虫の観察】

1984年11月25日に宍粟市千種町鍋ヶ谷で幹の直径が約15cmのカワヤナギにて本種の越冬幼虫5頭を発見した。幼虫は地上約1.5m~2mの幹の北側に4頭と北西側に1頭静止していた。頭の方法は上向きが3頭、下向きが1頭、横向きが1頭で定まった方向性はなく樹皮の窪みに合わせて静止していた。

【食餌植物】

各種のヤナギ類で幼虫を確認しているがヤナギの種は同定できていない。カワヤナギの記録のみがある。

【吸蜜植物】

県内で観察された吸蜜植物は(ミカン科)カラスザンショウだけであるが、他にカワヤナギの樹液、ポプラの樹液、ヤナギ類の樹液、クヌギの樹液、アキニレの樹液、スイカの腐果汁、イチジクの腐果汁、人の汗、獣糞などの吸汁が観察されている。

■ 採集記録

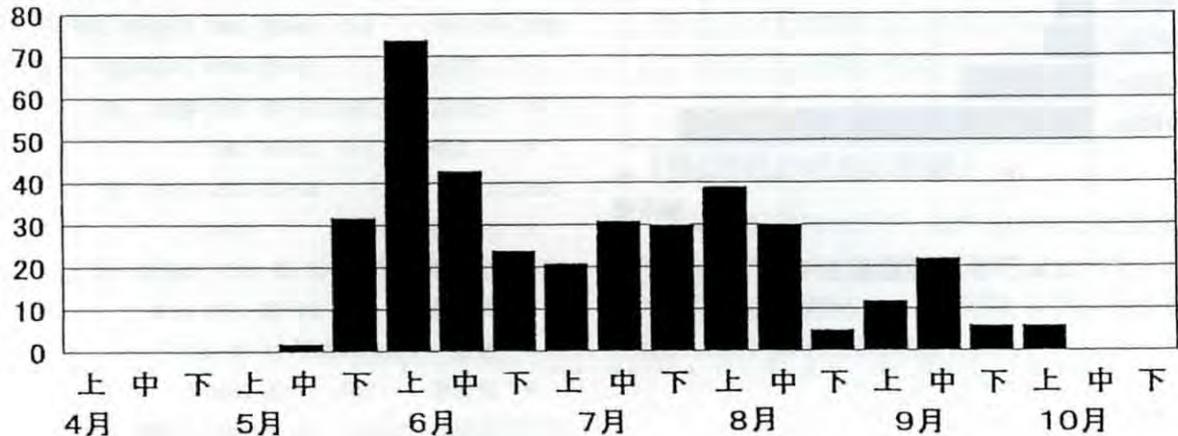
- 川西市山下 07-VI-1964 岡田²
- 〃 東畦野(一の鳥居) 17-VIII-1964 岡田²
- 〃 多田院 - 03-VIII-1966 小坂利明²
- 〃 笹部 1♂ 13-VI-1970 杠 隆史²
- 〃 大和 - 24-IX-1979 小坂利明²
- 〃 若宮 - 19-VI-1982 小坂利明²
- 〃 鼓ヶ滝 1ex 26-VII-1969 鍋島五郎²
- 〃 西多田 1ex 07-VI-1968 当麻信彦²
- 〃 多田 2exs 17-VIII-1967 鴻池義一²
- 〃 東多田 1♂ 08-VI-1968 藤田弘忠²
- 〃 東谷 1♂ 23-VI-1949 吉坂道雄²
- 猪名川町杉生 1♂ 04-IX-1997 宗像精三郎²
- 〃 清水 18-VI-1978 小坂利明²
- 〃 上阿古谷(三草山) 26-VI-1973 勝屋 潤
- 〃 上野 1♀ 21-IX-1997²
- 三田市乙原 09-VI-1981 吉田 豊²
- 〃 ワラワラ 6exs -1994²
- 宝塚市清荒神 1♂1♀ 16-VIII-1979 加藤信一郎²
- 〃 西谷地区 28-VII-1979 山本²
- 〃 波豆~三田市木器間 04-VI-1977²
- 〃 武田尾 1♂ 1-X-2000⁷²
- 伊丹市昆陽池 30幼虫 09-I-1983 近藤伸一²

// 緑ヶ丘 2exs 17-VI-1995²
 // 軍行橋南 1♂ 8-IX-2001³⁷⁶
 芦屋市芦屋町芦屋川1♀ 08-VIII-1980 西 隆広²
 西宮市門戸荘 1♂ 08-VI-1969 信濃宏之²
 // 上ヶ原 1ex(目) 18-IX-1997²
 // 椋本町 1♂中旬-VII-1965 吉屋 修²
【神戸市】
 六甲山 1♂ 28-VI-1959 尾崎 勇²
 東灘区御影町 1♀ 14-VIII-1954 吉坂道雄²
 灘区伯母野山付近 1♂ 29-V-1969 杠 隆史²
 // 上野通 多数(目) 1964 桑田正明²
 中央区諏訪山公園 1ex 3-IX-1995 山口福男⁸⁰⁶
 // 市ヶ原 1♀ 06-IX-1963 三木 進²
 兵庫区烏原水源地 1♂ 31-V-1959 尾崎 勇²
 北区山田町山の街 3♂ 01-VI-1961 尾崎 勇²
 // 道場町生野1ex(目) 07-VI-1997²
 西区櫛谷町寺谷 1♂ 12-VIII-2000 近藤伸一²
 明石市明石公園 2♂ 03-VIII-1960 尾崎 勇²
 // 藤江 1♀ 20-IX-1977 尾崎 勇²
 // 大蔵谷東山西山1♂30-VII-1964大東康人²
 加古川市志方町氷室1♀ 10-VI-1984 近藤伸一²
 // // 広尾1♂ 10-VI-1984 近藤伸一²
 高砂市時光寺町 1♂ 28-VI-1981 近藤伸一²
 三木市大村 1♂ 25-VI-1987 永幡嘉之²
 // 本町 01-VI-1977 高橋久夫²
 // 戸田 1♂ 06-VI-1988 永幡嘉之²
 // 正法寺 1♂ 01-VIII-1988 芝 直幸²
 // 岩宮 -VII-1977 小倉 滋²
 // 鳥町 -VII-1977 小倉 滋²
 // 志染中 -VII-1977 小倉 滋²
 小野市下来住町 1♂ 11-VI-1932 山本広一²
 西脇市鹿野 24-V-1959 猪俣・岡本²

姫路市広畑 1♂2♀ 15-IX-1983 山本健一²
 // 飾磨区 桑名 誠²
 // 京見山 1♂ 2-VII-1979⁴⁸³
 福崎町井ノ口 2♂ 29-V-1975 石井為久²
 // 新 1♂ 22-VII-1975 森下泰治²
 市川町下牛尾河内 1♀ 20-VI-1993 広畑政巳²
 // 上牛尾寺家1♂(目)28-V-2000広畑政巳⁵⁶⁵
 神河町(大河内町)砥峰2♂ 02-VIII-1979 近藤伸一²
 // // 峰山 1♂ 17-VIII-1982 近藤伸一²
 宍粟市一宮町須行名 1幼虫 15-III-1987 広畑政巳²
 // // 福知溪谷 1♀ 15-VII-1984 近藤伸一²
 宍粟市波賀町東山 1♂ 16-VII-1978 広畑政巳²
 // // 坂ノ谷林道 1♂ 07-IX-1986 広畑政巳²
 // // 赤西溪谷 12♂ 06-VIII-1995²
 // // 藤無山湿原 2♂ 30-VI-1996 大東康人²
 宍粟市千種町鍋ヶ谷 5幼虫 25-XI-1984 広畑政巳²
 相生市三濃山 1♂1♀ 09-VI-1968 尾崎 勇²
 // 天下台 1♀ 23-VI-1962 岩村 巖²
 // 佐方 1♂ 31-VII-1962 滝井邦興²
 赤穂市目坂 1♂1♀ 15-VI-1972 粉引敏彦²
 // 坂越春日 1♀ 15-VII-1972 松村邦正²
 // 加里屋駅裏 1♀ 26-VII-1972 松村邦正²
 // 上仮屋 3♂ 01-VI-1973 松村邦正²
 // 坂越小山 3♂ 02-VI-1973 松村邦正²
 // 富原 3♂ 04-VIII-1973 船曳俊彦²
 佐用町(上月町)久崎 1♂ 24-VI-1962 岩村 巖²
 // // 金屋 3exs 08-X-1978 広畑政巳²
 佐用町日名倉山 2♂ 16-VII-1967 岩村 巖²
 豊岡市三坂²
 // 下鶴井 01-IX-1968 足立義弘²

コムラサキの周年経過

発生個体数



〃 神武山	30-V-1967	生物部 ²
〃 妙楽寺	31-V-1972	遠藤知二 ²
豊岡市城崎町来日	1♂	05-VIII-1976 木下賢司 ²
豊岡市竹野町阿金谷	2♀	16-VI-1964 木下賢司 ²
〃 〃 須谷	3♂1♀	18-VII-1963 小崎茂樹 ²
豊岡市日高町上ノ郷	1♀	07-VI-1987 木下賢司 ²
〃 〃 八代	1♂	10-VI-1985 木下賢司 ²
〃 〃 名色林道	1♂	07-VII-1991 木下賢司 ²
〃 〃 十戸	3♂1♀	29-V-1982 前平照雄 ²
〃 〃 八代(大岡山)	1♂	10-VI-1985 木下賢司 ²
豊岡市出石町奥山(茗荷谷)	1♂	18-VI-1978 広畑政巳 ²
〃 〃 桐野谷	1♂	08-VI-1977 木下賢司 ²
香美町村岡区(村岡町) 耀山	1♂	08-VII-1978 木下賢司 ²
香美町小代区(美方町) 鍛冶屋	04-VII-1981	島田真輔 ²
新温泉町(温泉町)後山	1♂	14-VI-1991 永幡嘉之 ²
〃 〃 扇ノ山畑ヶ平	1♂	11-IX-1994 大東康人 ²
〃 〃 美原	1ex	19-VI-1983 黒井和之 ²
養父市(関宮町)福定	2♂	15-VIII-1988 永幡嘉之 ²
〃 〃 水ノ山東尾根	1♂	06-VIII-1987 永幡嘉之 ²
〃 〃 鉢伏高原	1♂	10-VII-1980 ²
養父市大屋町大屋川上流	1♀	02-VIII-1997 大東康人 ²
〃 〃 樽見	1♂	9-VI-2001 近藤伸一
朝来市和田山糸井溪谷	1♂	18-VI-1978 広畑政巳 ²
朝来市生野町段ヶ峰	3♂1♀	09-VII-1961 岩村 巖 ²
〃 〃 銀山湖	1♂	18-VII-1967 尾崎 勇 ²
〃 〃 黒川	1幼虫	24-III-1985 近藤伸一 ²
〃 〃 栲原	1♀	04-VII-1981 近藤伸一 ²
丹波市青垣町稻土	1♂	10-VI-2001 近藤伸一
篠山市後川奥	1♀	27-VIII-1993 鍋島五郎 ²
〃 籠坊	2♂	13-IX-1980 森地重博 ²
洲本市宇原	1♂	11-VIII-1990 菊池宏美 ²
〃 安乎町北谷	1♀	07-VI-1993 堀田 久 ²
〃 池内	1♂	08-VI-1993 谷川大海 ²
〃 市民球場内	1♂	30-VII-1992 梅本見義 ⁶⁰
〃 栢原山山頂	1♂	3-VIII-1993 梅本見義 ⁶⁰
〃 畑口の上の林道	1♂	2-VIII-1994 梅本見義 ⁶⁰
淡路市(津名町) 大町畑	♂前翅	21-VI-1993 登日邦明 ²
洲本市五色町西泉寺	1♂(目)	4-X-2000 梅本見義 ⁶⁰

85 オオムラサキ

(*Sasakia charonda charonda*)

■ 分布の状況

国外では朝鮮半島、台湾北部、中国(中、西、東北部)に分布する。国内では北海道南西部から本州、四国、九州の山地に分布する。

環境省のレッドリストでは準絶滅危惧、兵庫県版レッドデータブックではCランクに選定されている。

県内の分布は、淡路島を除く広い範囲で分布しているが、近年は個体数が少なくなった。

西播磨の西部、神戸阪神地区及び但馬で産地が集中し、西播磨の山間部から但馬にかけては比較的個体数が多いものの、他の地区では分布域は限られ個体数も少ない。

■ 生息環境

幼虫はエノキを食餌植物とし、成虫はアベマキやコナラの樹液を好むなど落葉広葉樹林を生息地とし、人里近くの雑木林に多く、特に幼虫は集落内のエノキでも見つかることがある。但馬では海岸に面した林にも生息している。

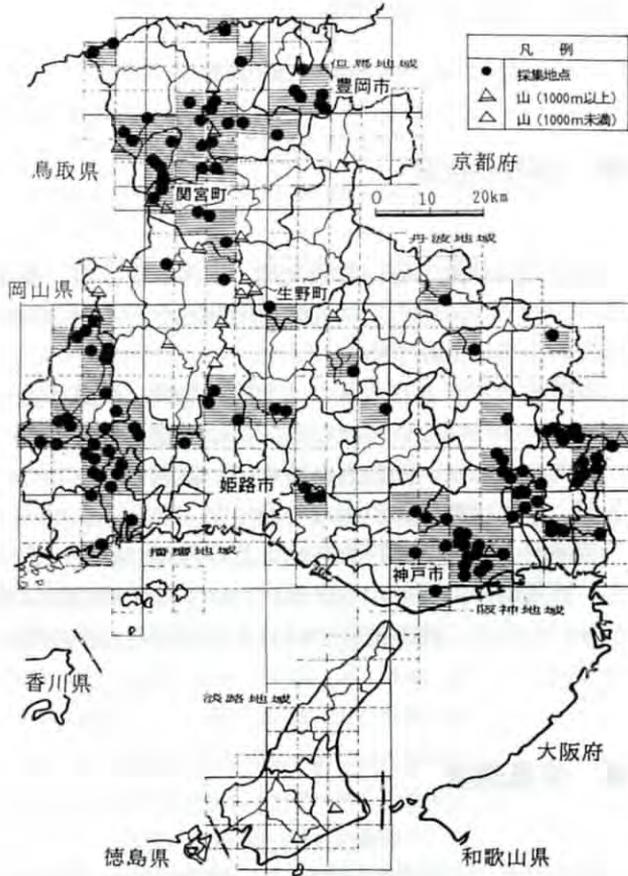
垂直分布は1000m以上の高地から100m以下の低地まで分布しているが、生息地が多いのは300m以下で垂直分布の中心は200m以下付近である。

近年は都市近郊の雑木林の開発や針葉樹の植栽による雑木林の減少などで、分布域は減少している。

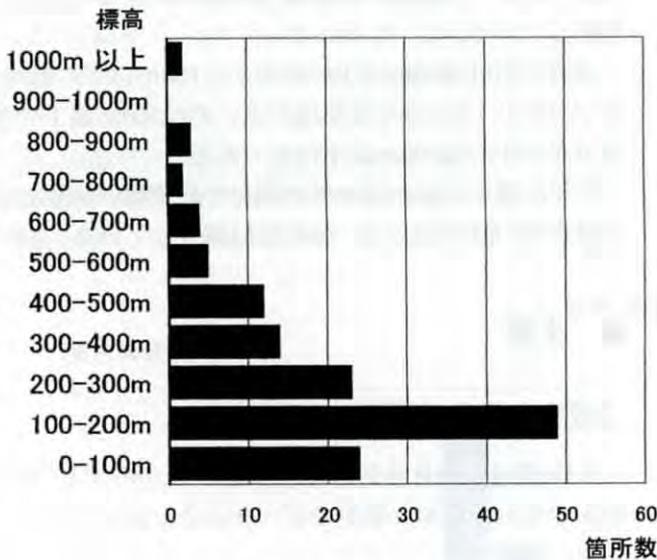
■ 生態

【成虫の発生時期】

年1回発生、6月中旬から7月にかけて羽化し、8月中旬まで見られるが、発生のピークは7月上旬である。



オオムラサキの県内分布



オオムラサキの垂直分布

【周年経過】

成虫は7月ごろ交尾し、数日後には産卵を始めるよう
で7月上旬から8月上旬にかけて産卵する。産卵位置
は食樹(エノキ)の葉や小枝などで、1回に数十卵を産
みつける。

卵は1週間ほどで孵化し、エノキの葉を食べて成長し、
4令で秋を迎え幼虫で越冬する。11月~12月、エノキ
の落葉が始まるころ、幹を伝って地面に下り、根元付
近の枯れ葉に潜り込んで落ち葉裏に張り付いて越冬す
る。

翌年3月下旬ごろから再びエノキに登り、枝の分岐部
などで新芽の出るのを待ち、新芽を食べて5令、6令
(終令)と成長し、6月に入るころには蛹化する。

【食餌植物】

県内で確認された食餌植物は、エノキとエゾエノキ
だけである。

【吸蜜植物】

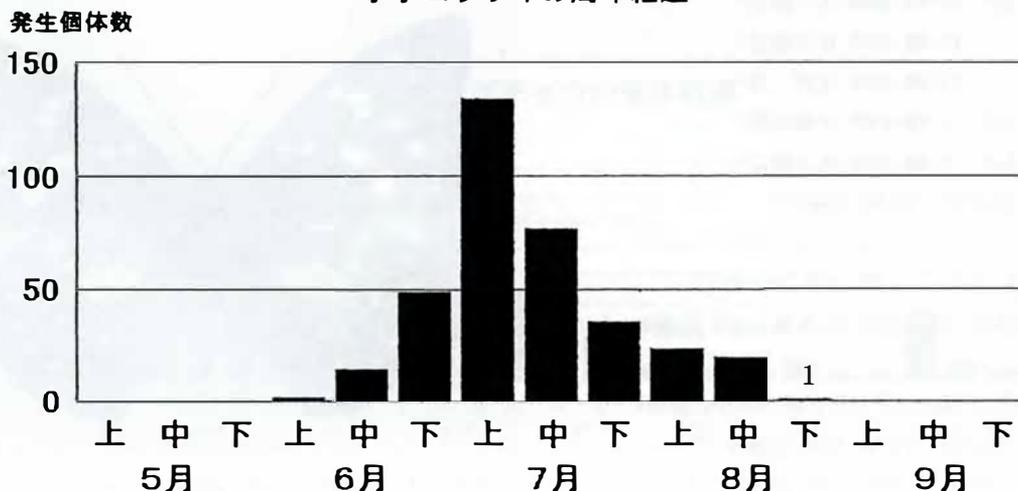
県内で観察された吸蜜植物はないが、クヌギの樹液、
アベマキの樹液、コナラの樹液、ナラガシワの樹液な
どで吸汁しているのが観察されている。

■ 採集記録

- 尼崎市猪名寺付近¹⁰
- 川西市大和 23-VI-1973 仲田元亮¹⁰
- 〃 山下 12-VII-1964 岡田¹⁰
- 〃 黒川 1♂(目) 30-VI-1997¹⁰
- 〃 妙見山麓1幼虫 11-I-1997¹⁰
- 〃 一の鳥居 8幼虫 6-I-1991¹⁰
- 〃 東畦野 20幼虫 14-II-1993¹⁰
- 〃 石道 4♂8♀ 20-VI-1981 山本 治¹⁰
- 〃 赤松 2♂ 2-VIII-1981 山本 治¹⁰
- 〃 笹部 2♂2♀ 10-VII-1981 櫛原俊嗣¹⁰
- 〃 多田神社 5幼虫 16-I-1978 品川 恭¹⁰
- 〃 西多田 7幼虫 3-I-1984 有田 齊¹⁰
- 〃 虫生¹⁰
- 〃 柳谷¹⁰
- 猪名川町槻並 2幼虫 9-I-1983 近藤伸一¹⁰
- 〃 三草山 24幼虫 23-XII-1990¹⁰
- 〃 上阿古谷 4幼虫 9-I-1983 近藤伸一¹⁰

- " 木間生 1♂ 12-VIII-1970 仲田元亮¹⁰
 " 栲原(大谷) 2-VIII-1970 仲田元亮¹⁰
 " 六瀬¹⁰
 " 仁部 2幼虫 2-I-1983 近藤伸一¹⁰
 三田市三輪 1♀(目) 13-VIII-1969 高橋邦明¹⁰
 " 乙原¹⁰
 " 大原¹⁰
 " 八景中学付近¹⁰
 西宮市甲陽園目神門1幼虫 13-XII-1993 法西 浩¹⁰
 " 甲山町甲山森林公園 6幼虫 19-XII-1993 法西 浩¹⁰
 " " 甲山 1幼虫 21-XII-1993 法西 浩¹⁰
 " " 五箇山1幼虫 23-XII-1993 法西 浩¹⁰
 " 山口町蓬莱峡 6幼虫16-I-1994 法西 浩¹⁰
 " " 下山口 1幼虫 23-I-1994 法西 浩¹⁰
 " " 東久保 1幼虫 23-I-1994 法西 浩¹⁰
 " " 赤坂 11幼虫 30-I-1994 法西 浩¹⁰
 " " 白水峡 3幼虫 16-I-1994 法西 浩¹⁰
 " 塩瀬町名塩武田尾温泉 2幼虫 26-XII-1993 法西 浩¹⁰
 【神戸市】
 布引谷
 灘区伯母野山 1♂ 下旬 VI-1970¹⁰
 中央区諏訪山 1♂ 28-VI-1978 近藤伸一¹⁰
 " 再度山 1幼虫 17-I-1998山岡万寿夫²⁷⁴
 " 城山¹⁰
 " 新神戸駅 1♀ 20-VIII-2002⁸⁵⁹
 兵庫区鳥原貯水池 4♂ 9-VII-1995 松崎 隆¹⁰
 " 菊水山南麓 3♂ 28-VI-1990 蜂谷幸雄¹⁰
 " 天王谷¹⁰
 須磨区多井畑¹⁰
 西区櫛谷町 1♂ 2-VII-1992 松崎 隆¹⁰
 北区北鈴蘭台 8♂1♀ 8-VII-1990 松崎・山¹⁰
 " 帝釈山 1♂ 1-VIII-1995 平尾榮治¹⁰
 " 山田町山ノ街3♂1♀10-VII-1960 尾崎 勇¹⁰
 " " 森林植物園6幼虫12-II-1992山下剛史¹⁰
 " " 箕谷 1♂(目) 29-VII-1978 田中 梓¹⁰
 " " 原野 (目) -1977 田中 梓¹⁰
 " " 藍那 1幼虫 25-II-1992 山下剛史¹⁰
 " " 小部¹⁰
 " 道場 6幼虫 27-I-1991¹⁰
 " " 千刈水源地1幼虫 28-V-1995¹⁰
 " 泉台 8♂ 8-VII-1990 山下剛史¹⁰
 " 有馬町¹⁰
 三木市志染町大谷 1♂ 18-VII-1993 山下剛史¹⁰
 " " 戸田¹⁰
 三木市吉川町毘沙門 2幼虫 24-III-2001⁷⁷⁷
 加古川市一乗寺 1♂ 14-VII-1983 高嶋 明¹⁰
 " 高畑 1♂ 24-VII-1983 高嶋 明¹⁰
 " 志方町城山公園 (目) 23-VII-1983 高嶋 明¹⁰
 西脇市堀町¹⁰
 " 出合 16幼虫 6-I-2003⁸⁵⁸
 西脇市黒田庄町門柳 25幼虫 3-III-2000⁷⁶⁵
 多可町中区(中町) 中村町¹⁰
 姫路市林田町山田 2幼虫 27-XII-1977 白井祐一¹⁰
 姫路市夢前町文殿 1幼虫 28-XII-1980 広畑政巳¹⁰
 " " 前之庄 8幼虫 28-XII-1980 広畑政巳¹⁰
 " " 小畑 1幼虫 17-II-1984 広畑政巳¹⁰
 市川町下瀬加山添6幼虫 15-I-1992 広畑政巳¹⁰
 " 西川辺 2幼虫 15-I-1992 広畑政巳¹⁰
 たつの市新宮町千本 1幼虫 15-I-1984 近藤伸一¹⁰
 " " 栗柄 1♂ 9-VII-1992 蜂谷幸雄¹⁰

オオムラサキの周年経過



宍粟市一宮町福知 1♂ 3-VII-2001 近藤伸一
 " " 井内¹⁰
 宍粟市波賀町引原ダム 1♂ 27-VII-1980 相坂耕作¹⁰
 千草町日名倉山 幼虫多数5-III-2000⁷⁶⁵
 相生市矢野町上土井7幼虫6-III-1994 広畑政巳¹⁰
 " " 瓜生 1♂ 9-VII-1966 中浜 潔¹⁰
 " " 能下 1♀ 31-VII-1966 中浜 潔¹⁰
 " " 大谷町ごぼう山1♀ 26-VII-1962 米村和繁¹⁰
 赤穂市東有年 5幼虫 26-XI-1995 唐土洋一¹⁰
 " " 尾崎¹⁰
 上郡町大富 1幼虫 17-II-1980 広畑政巳¹⁰
 " " 黒石 1♂ 4-VII-1982 広畑政巳¹⁰
 " " 佐用谷 1幼虫 19-II-1984 広畑政巳¹⁰
 " " 宇野山57幼虫確認11-II-1994 広畑政巳¹⁰
 " " 白旗山 1♂ 12-VI-1967 唐土洋一¹⁰
 " " 野桑 1幼虫 17-II-1980 広畑政巳¹⁰
 " " 苔縄 54幼虫 11-II-2001⁷⁶⁵
 " " 金出地¹⁰
 佐用町(上月町)下秋里 1♂ 25-VI-1979 広畑政巳¹⁰
 " " 久崎 1♂ 7-VI-1964 岩村 巖¹⁰
 " " 西新宿 3♂ 8-VII-1973 佐々木薫¹⁰
 " " 円光寺 2♂ 29-VI-1974 佐々木薫¹⁰
 " " 上秋里 56幼虫 27-I-2001⁷⁶⁵
 佐用町(三日月町)三原 2幼虫 4-I-1992 広畑政巳¹⁰
 " " 三日月¹⁰
 佐用町(南光町)船越¹⁰・東徳久¹⁰・上三河¹⁰
 佐用町日名倉山 1♂ 16-VII-1978 広畑政巳¹⁰
 " " 海内 1♂ 24-VI-1967 米村和繁¹⁰
 " " 奥海 2幼虫 19-I-1996¹⁰
 " " 上石井¹⁰
 豊岡市下鉢山 4幼虫 17-II-1990 近藤伸一¹⁰
 " " 高屋(金山) 1♂ 1-VII-1963 木下賢司¹⁰
 " " 妙楽寺 1♂ 25-VI-1964 木下賢司¹⁰
 " " 三開山 1♂ 27-VII-1980 木下賢司¹⁰
 " " 下鶴井 11-VIII-1970 足立義弘¹⁰
 " " 中ノ谷 13-VIII-1974 中野 真¹⁰
 豊岡市日高町稲葉 1♂ 1-VIII-1963 小崎茂樹¹⁰
 " " 岩中 1♂ 7-VII-1978 木下賢司¹⁰
 " " 三川山 1ex(目) 30-VI-1996¹⁰
 " " 栃本¹⁰
 " " 名色林道 1♂ 1-VII-1978 木下賢司¹⁰
 香美町香住区(香住町)上計2幼虫 23-XII-1989 近藤伸一¹⁰
 " " 土生¹⁰
 香美町村岡区(村岡町)耀山 1♂(目)4-VII-1987 近藤伸一¹⁰
 " " 村岡銚子谷1幼虫 13-V-1988 近藤伸一¹⁰
 " " 宮神 2幼虫 9-XII-1989 近藤伸一¹⁰

香美町小代区(美方町)秋岡 4幼虫 23-II-1990 近藤伸一¹⁰
 " " 新屋 6幼虫 23-II-1990 近藤伸一¹⁰
 " " 神場 4幼虫 23-II-1990 近藤伸一¹⁰
 " " 美方高原1ex(目) 9-VII-1978 広畑政巳¹⁰
 新温泉町(温泉町)上山 1♂ 26-VI-1983 黒井和之¹⁰
 " " 美原高原 1♀ -VIII-1978 広畑政巳¹⁰
 " " 菅原¹⁰
 新温泉町(浜坂町)城山 2♂ 6-VII-1991 永幡嘉之¹⁰
 " " 居組 1♂ 29-VI-1992 永幡嘉之¹⁰
 朝来市生野町栃原 2幼虫 2-I-1990 近藤伸一¹⁰
 養父市八鹿町妙見山 3-VIII-1963¹⁰
 養父市大屋町天滝3♂1♀6-VII-1964 小崎茂樹¹⁰
 " " 明延¹⁰・筏¹⁰
 " " 杉沢高原18幼虫25-I-2001⁷⁶⁵
 養父市(関宮町)氷ノ山東尾1♂6-VIII-1987 永幡嘉之¹⁰
 " " 福定 3♂ 14-VII-1991 永幡嘉之¹⁰
 " " 鉢伏山 1♂(目) 14-VIII-1988 近藤伸一¹⁰
 " " 八井谷峠¹⁰
 丹波市春日町黒井¹⁰
 篠山市篠見¹⁰
 " " 王子山¹⁰
 篠山市(西紀町)宮田 3蛹(3♂)23-VI-1960 山口福男¹⁰
 " " 今谷 8幼虫 3-I-2003⁸⁶⁸

スギタニ型(後翅肛角部の赤斑が白色に変じた型)の採集記録として次のものがある。

- ・佐用町 1♂ 30-VI-1977 (広利485)
- ・佐用町産越冬幼虫を50匹飼育したところ3♂2♀のスギタニ型が羽化した VI-1978 広利⁴⁸⁵
- ・上郡町野桑 1♂ 19-VII-1981 唐土洋一
- ・上郡町野桑 1♀羽化 21-VI-1981 唐土洋一



スギタニ型 佐用町(上月町)西新宿 1986年6月23日 羽化